

# 多面的機能支払交付金

## 令和7年度

### 上半期活動報告書

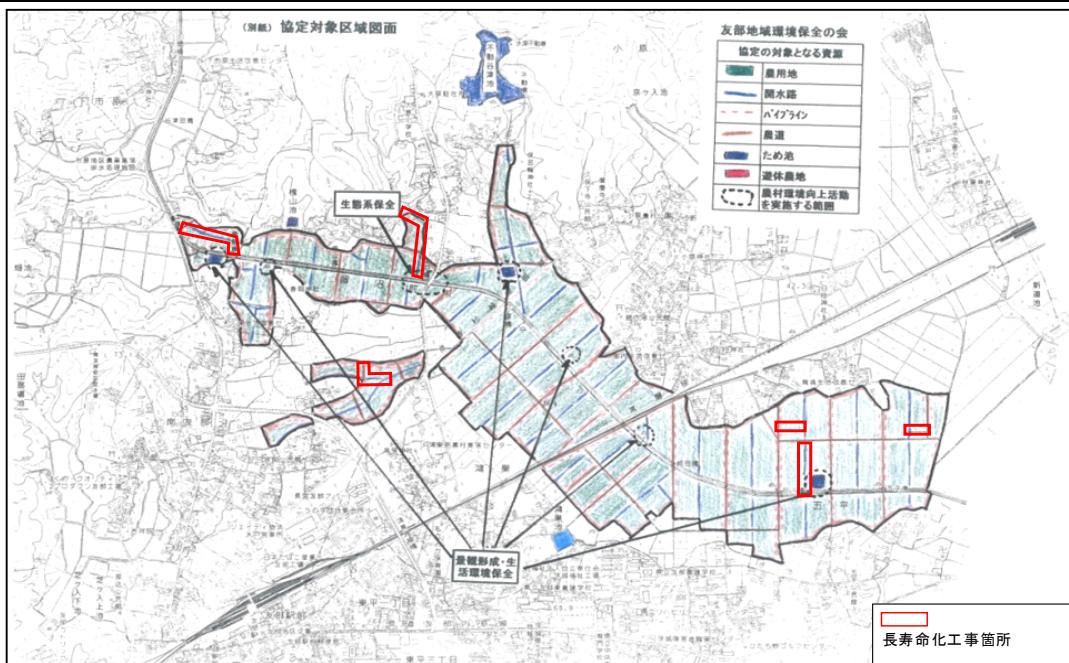


笠間市



# 一 目次 一

組織名	ページ	組織名	ページ
友部地域環境保全の会	1	小原機場(後田)管理組合	43
石沢環境保全組合	3	随分附地域資源保全会	45
仁古田ひまわりの会	5	新宿農地管理組合	47
押辺地区環境保全協議会	7	巴川資源管理保全会	49
岩間上郷地域木タル増やそうかい	9	古山地区資源を守る会	51
土師みずほの会活動組織	11	巴川上流域資源保全会	53
涸沼川三郷会	13	大渕地区農地・水保全会	55
原宿の環境をよくする会	15	箱田地域資源保全会	57
南小泉水とみどりの会	17	宍戸地区環境保全会	59
セーブゼアース滝川21	19	箱田西部保全会	61
さわやか上稻田	21	安居地区農地保全会	63
岡の宿環境保全活動組織	23	箱田東部農地保全会	65
片庭地区環境保全活動組織	25	上安居地区農地保全会	67
羽衣環境保全の会	27	俎倉地区資源保全活動組織	69
池野辺地区・水保全活動組織	29	下・中市原地域環境保全の会	71
飯田地区農地水環境保全会	31	福原108環境の会	73
上市原地域環境保全の会	33	矢野下地区農地環境保全の会	75
福田地区環境保全協議会	35	稲田大古山環境保全の会	77
泉・南部巴川流域守る会	37	友部中央地区農地と水を守る会	79
川北環境保全の会	39	南関戸水田管理の会	81
柳沢水田管理組合	41		



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持				
〔農地維持〕	135 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）				
〔資源向上〕	135 ha	14.7 km	38.2 km	28.2 km	6 箇所	■ 資源向上（長寿命化）				
農業者 約 231 名		活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目						
農業者以外 の構成団体	域内9区（香取・久保下寺・館古宿・本内・筒塙・五平・鴻巣・宮前・久保）各地区の高齢者の会、各地区の子供会、友部土地改良区、農事組合法人おばらの里									
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：五平、鴻巣、小原、南友部】      本地域は、笠間市の中北部に位置し、涸沼前川両岸の土地改良整備された水田地帯です。当制度を活用して地域内の農道や水路、農業用施設などの維持・保全管理、農村環境の整備・向上に資する活動を行っています。</p>									

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	3,428,014	3,619,045
交付金	9,556,920	9,509,400
合計	12,984,934	13,128,445

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	569,500	44,000	排水路等の草刈、泥上げ
外注費	5,779,400	489,500	機場の点検、補修整備
その他支出 (購入・リース費含む)	3,023,102	2,239,009	草刈機借上料、保険料、文具代、お茶代
持越し金(残高)	3,612,932	10,355,936	排水路の底版保護工事、ため池除草などに使用予定
合計	12,984,934	13,128,445	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】年4回実施

【内容】大型草刈機による農道や水路の除草

【時期】5月

【内容】小学校児童への田植体験指導



【時期】年2回実施

【内容】全戸総出による涸沼前川の草刈り、清掃作業

【時期】9月

【内容】小学校児童の稻刈り体験指導



【時期】9月 【内容】小学校児童の生物調査体験は、講師が見つからず中止。

【時期】9月 【内容】地域住民との意見交換等

## ◆活動において工夫していること◆

農業者以外の参加もあり、作業に夢中になつて事故の無いよう、十分に隣の人との間隔を空けるよう、巡回し、声掛けをしている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

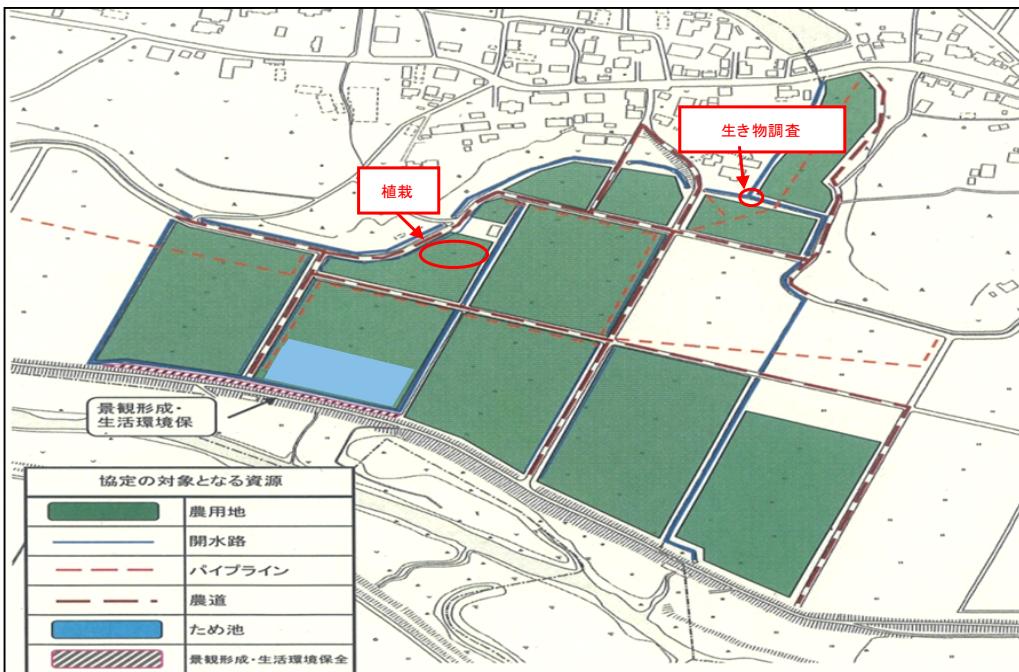
10月	大型トラクターによる草刈作業
10月～	排水路底版コンクリート打設工事発注
12月	水路の泥上げ

## ◆今後の展望◆

交付金を有効に活用し、地域の農地維持・資源向上、環境保全の活動を維持する。

更に長寿命化事業に取り組む。

気候変動の影響を極力軽減するよう配慮し、農村文化の維持・向上に努める。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）					
〔資源向上〕	10 ha	3 km	1.3 km	1.9 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）					
農業者 約	22 名	活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目							
農業者以外 の構成団体	石沢区										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：湯崎、長兎路】          本地域は、笠間市東部の友部地区・北川根地域に位置し、涸沼川を水源とする対象農用地面積が10haの水田地帯です。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	79,262	99,810
交付金	480,000	480,000
合計	559,262	579,810

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	81,000	0	
外注費	126,500	139,700	外注による草刈り作業
その他支出 (購入・リース費含む)	251,952	123,565	チップソー購入 草刈り作業にかかるお茶代・燃料費 共同利用機械(刈り払い機2台)の修理代
持越し金(残高)	99,810	316,545	日当・リース料の精算、景観形成活動の経費等
合計	559,262	579,810	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月、7月、9月

【内容】堤防や道路・水路の法面の除草作業を行っている。



【時期】5月、7月、9月

【内容】作業場所の確認、参加者の健康・安全面への指導助言を行っている。



【時期】5月、7月、9月

【内容】水路の点検を行っている。



【時期】7月

【内容】水路の生息生物を網で捕獲し、生き物の確認・調査を行っている。



【時期】5月、7月、9月

【内容】対象地域のごみ拾いを行っている。

## ◆活動において工夫していること◆

5、7、9月の除草作業では、猛暑が予想されたので、事前に大型除草機械によって除草作業を行い、当日の作業の軽減を図った。  
特に健康面に配慮して活動している。

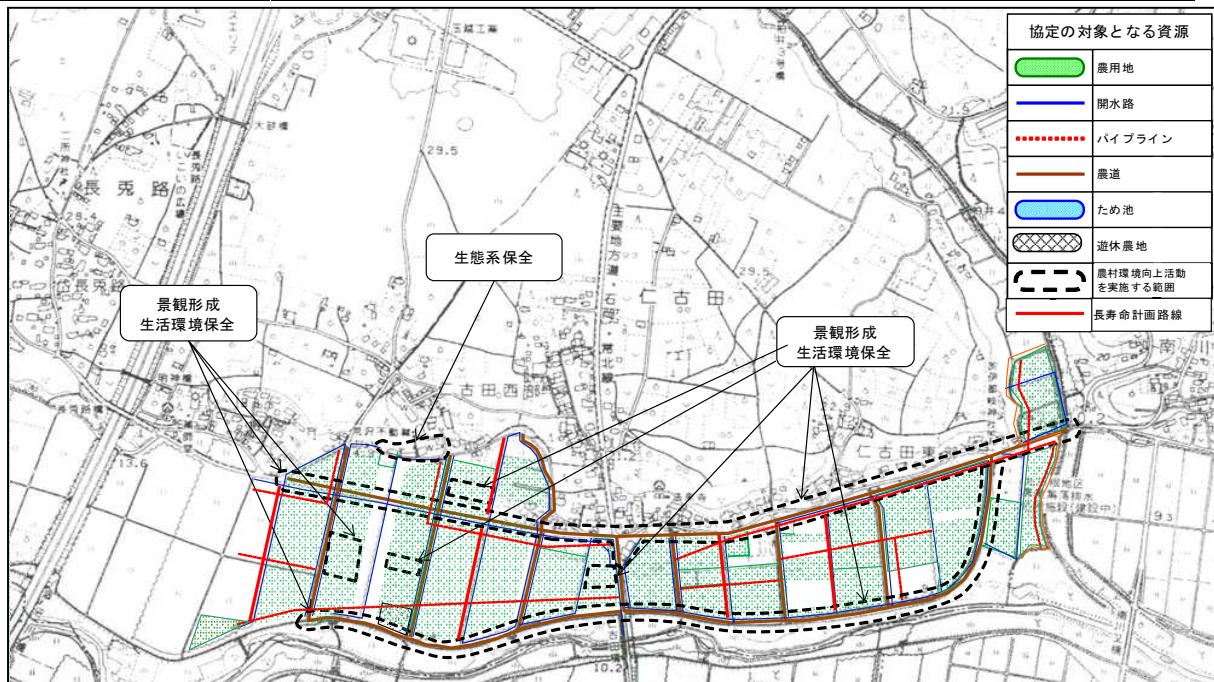
## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月下旬	景観形成(休耕田へアブラナ種まき)
1月上旬	総会、地域内で活動状況の報告
2月中旬	作業実績の確認
3月上旬	実績報告書の作成

## ◆今後の展望◆

地域農業の懸案事項である「担い手不足」と「農業者の高齢化」が年々進み、共同作業の参加者が減少しつつあるので、30～50代の地域住民の参加の促進や機械化による作業の効率化が必要である。

今後、作業時の気温が高温になることが予想されるので、作業開始時刻などの検討が必要である。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持						
[農地維持]	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）	■ 資源向上（長寿命化）					
[資源向上]	29 ha	4.8 km	6.4 km	3.8 km	0 箇所							
農業者 約	51 名	活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目								
農業者以外 の構成団体	仁古田区、子供育成会、仁古田転作組合、友部土地改良区											
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：仁古田】</b> 笠間市の東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帶です。物流の面においては常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれております。また、地区内全域に霞ヶ浦用水が着水したため水不足が解消され、安定的な営農が期待できるようになりました。											

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	1,326	1,093,084
交付金	2,052,980	2,042,760
合計	2,054,306	3,135,844

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	382,000	160,000	草刈り、水路の泥上げ参加者への日当
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	579,611	424,474	保険料、文具代、お茶代、刈払機の借り上げ料、碎石・花苗の講入費など
持越し(残高)	1,092,695	2,551,370	大排水路の補修工事等に使用予定
合計	2,054,306	3,135,844	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月7日

【内容】機場点検状況

【時期】4月13日

【内容】仁古田区民とひまわりの会の  
初総会と行事内容のすり合わせ。

【時期】7月3日

【内容】大型草刈り機2台で草刈り状況

【時期】7月6日

【内容】河川堤防の草刈り状況

## ◆活動において工夫していること◆

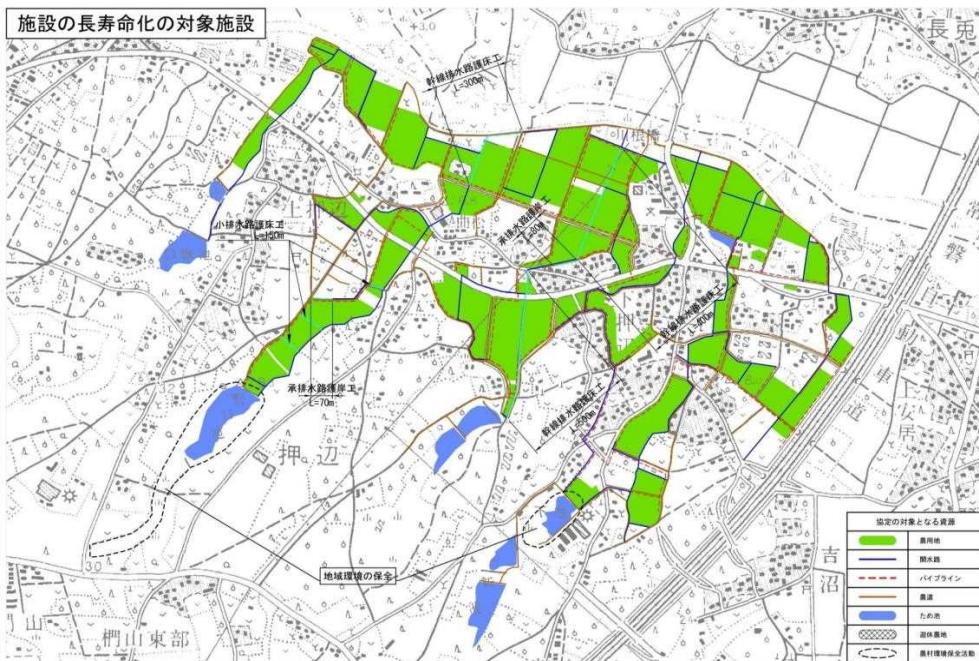
大排水路清掃作業と草刈りに参加してくださる  
方に日当を支払いする。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	堤防草刈り
12月	機場点検
1月	カメムシ防除(芝焼)
1月	施設点検
3月	

## ◆今後の展望◆

肩掛け草刈り機やチェーンソーなどの技能講習  
を若い人達に受講してもらい、取り扱いを習得し  
安全に作業ができるようにしたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕		60.0 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）				
〔資源向上〕		60.0 ha	16.5 km	15.6 km	23.9 km	9 箇所	■ 資源向上（長寿命化）				
農業者 約		150 名	活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目						
農業者以外 の 構成団体	上・下押辺区、上・下公民館、下池・田殿池・野口池・白旗池水利組合、 上・下押辺子供会育成会、下押辺高砂会、長寿会、防犯パトロール										
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：押辺】</b> 本地域はJR岩間駅から東に4km程、一級河川涸沼川の右岸に位置し、県営ほ場整備事業岩間地区換地4工区（昭和40年代後半）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、2つの自治会及び各水利組合が別々に農業用施設を管理してきました。										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	56,616	306,242
交付金	4,247,520	4,226,400
合計	4,304,136	4,532,642

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	666,000	540,000	草刈り、こさ払い等への参加者の日当
外注費	2,431,000	0	排水路の護岸、護床工事
その他支出 (購入・リース費含む)	901,453	650,000	お茶、弁当代、事務用品代、種、肥料代、機械リース代等
持越し(残高)	305,683	3,162,642	排水路の護岸、護床工事等に使用予定
合計	4,304,136	4,352,642	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】農業者との意見交換会を実施し、水路・農道・ため池の農業用施設の状況等を確認した。

【時期】6月

【内容】刈り払い機の安全使用に関する自主研修を実施した。



【時期】6月

【内容】農用地、水路、道路、ため池の点検及び機能診断を実施した。これを踏まえて、今年度の実施計画を策定した。

【時期】7月

【内容】希少種保護のための草刈りと、外来種の駆除及び希少種の監視を行った。



【時期】8月

【内容】地域住民の方に注視していただくように、公民館や県道等にのぼり旗を設置した。また、ため池、水利施設の付近にも多数設置している。

## ◆活動において工夫していること◆

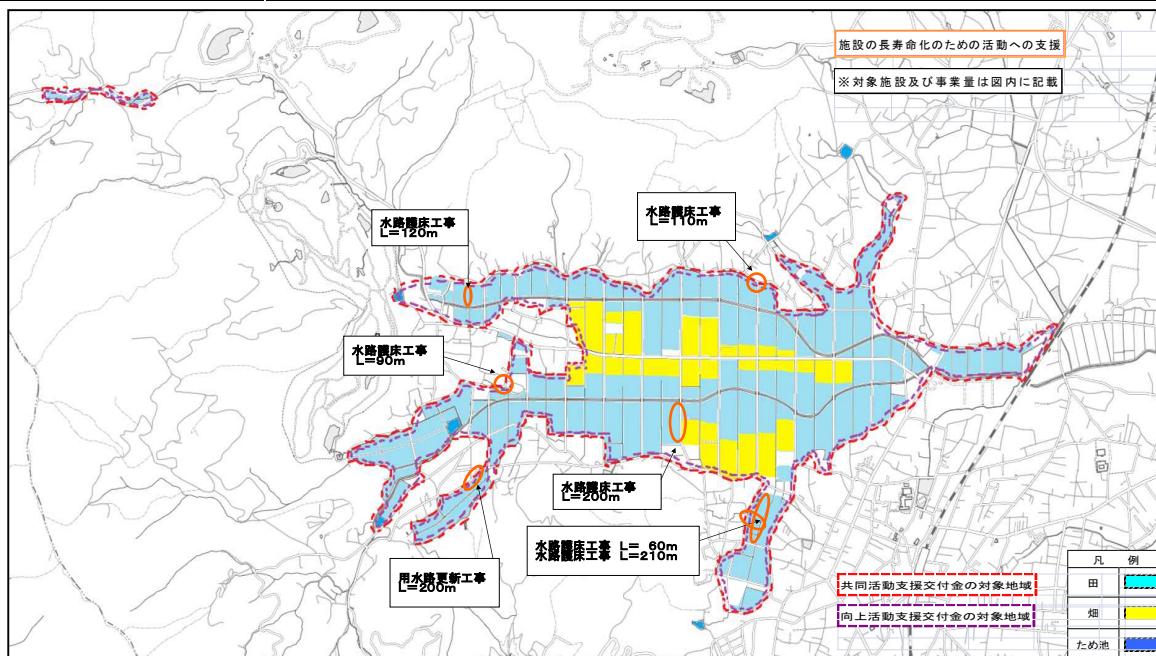
地域住民の方に、活動に対する理解を深めてもらえるように、のぼり旗を設置し、活動の啓発を図っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	揚水機場の点検
11月	排水路付近のこさ払い
12月	希少種生息地の草刈り、木道補修
1月	排水路の護床、護岸工事 (長寿命化)
2月	排水路・農道・ため池の野焼き
3月	排水路の泥上げ、補修

## ◆今後の展望◆

当受益地内において、現在、パイプラインの再整備を計画し、一部実施に着手し、新設したポンプ設備とパイプラインで田植えを行いました。これを契機に、担い手に農地の集積を促進し、耕作放棄地の解消を図っていく。また、今後も排水路・農道・ため池の草刈り等の維持管理を継続できるような体制を整備していく。地域住民の方に興味をもってもらえるように、休耕地を利用した「ひまわりの植栽」や「希少種の保全」等の環境面に配慮した活動を継続して行う。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
〔農地維持〕	175 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）							
〔資源向上〕	175 ha	27.4 km	19.9 km	35.7 km	7 箇所	■ 資源向上（長寿命化）							
農業者 約 230 名		活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目									
農業者以外 の構成団体	自治会（大網・大古沢・駒場・日向・日向内・仲通・長沢・大久保・花園・東組・茅生・横閑・新渡戸・古山）、第1・第5水利組合、消防団第33分団、子供会（大網・仲通・東花・新渡戸）、老人会（大網・上郷百寿会・大久保）、上郷うまい米づくり研究会 他												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：上郷、下郷】      本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山で囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壤に恵まれた農村地帯です。      その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（昭和47年～平成元年）として整備された地域で、施設老朽化の維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されるなか、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	1,122,710	866,053
交付金	11,388,800	11,336,000
合計	12,511,510	12,202,053

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	1,638,770	764,000	水路・路肩・ため池の草刈り
外注費	8,432,798	349,030	機場保守点検整備・遊休農地整地作業
その他支出 (購入・リース費含む)	1,579,593	1,413,336	獣害防止電気柵購入・損害保険料・事務用品
持越し金(残高)	860,349	9,675,687	用排水路補修工事・どんど焼き交流事業
合計	12,511,510	12,202,053	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和7年4月

【内容】

計画策定のため、地域内点検  
(ため池)

【時期】令和7年4月

【内容】

計画策定のため、地域内点検  
(用水路)

【時期】令和7年6月

【内容】

学校教育等との連携  
(ホタル観賞会)

【時期】令和7年6月

【内容】

令和7年度通常総会



【時期】令和7年8月

【内容】

獣害防止電気柵設置

## ◆活動において工夫していること◆

事業活動の意義および維持発展を図るため、地区を代表する区長をはじめ各種団体の長を幹事として構成し、組織強化を図っている。

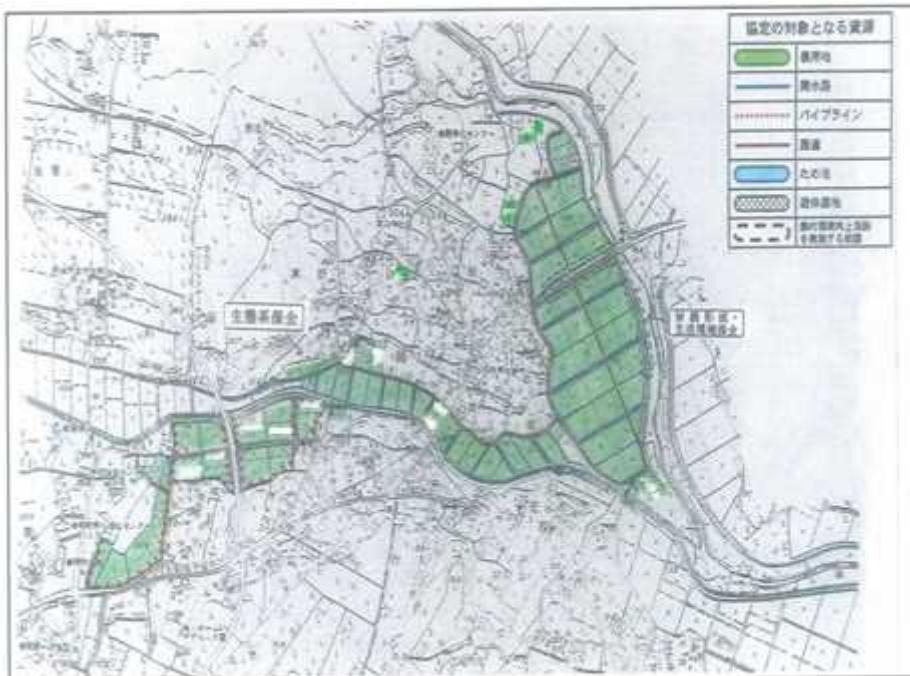
## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	多面的機能支払交付金事業研修会参加
11月	排水路浚渫工事
12月	用排水路の工事(長寿命化)
1月	どんど焼き交流事業
2月	パイプライン洗浄作業
3月	地域内総点検

## ◆今後の展望◆

当エリア内で、多面的機能交付金事業による草刈り共同作業などの参画率が低い状況から、地域ぐるみで積極的に取り組む輪を拡大していきたい。

また、耕作放棄地解消対策として、担い手育成(農業生産法人化)を図り、地域エリアを活性化させていきたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
〔農地維持〕	37.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）							
〔資源向上〕	37.5 ha	19 km	1.8 km	9 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）							
農業者	約 80 名	活動開始年度 平成 19 年度		活動 19 年目									
農業者以外 の 構成団体	土師自治会・土師公民館・土師ひやくしょう塾・土師子供育成会 土師老人会・消防団・消防OB会・土師青年会												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：土師】          本地域は、笠間市の南東部（旧岩間町）に位置し、県単圃場整備事業（昭和40年代）によって整備された水田地帯です。          この事業に取り組む前は、農業用施設の管理を水利組合が、ポケットパーク等の管理を土師ひやくしょう塾が行っていました。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	1,105,516	694,584
交付金	1,800,000	1,800,000
合計	2,905,516	2,494,584

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
外注費	2,030,252	254,829	法面除草委託費、パイプライン漏水修理、補助ポンプ制御用タイマー取付
その他支出 (購入・リース費含む)	184,814	74,930	保険料、メダカ池等借地代、文具代、お茶代等
持越し(残高)	690,450	2,164,825	主用水路取水水門の改修工事、排水路陥没改修工事
合計	2,905,516	2,494,584	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】水路、農道、農業用施設の診断  
および今年度の補修計画を立てた。

【時期】4月

【内容】水門清掃、補助ポンプ、用水路  
の泥上げを行った。

【時期】5月・7月

【内容】水路、農道の除草を行った。

【時期】9月

【内容】遊休農地発生防止のためモチ  
米を栽培した。

【時期】年間を通しての維持管理

【内容】景観形成としてポケットパークの植栽・除草、生  
態系保全としてメダカ池の除草等を行っている。

## ◆活動において工夫していること◆

- ・地域の方に活動状況を理解してもらえるように、機関紙「み  
ずほの会通信」を年4回発行している。
- ・農地への竹の繁殖を防ぐため、涸沼川、桜川堤防の竹の  
伐採等を行い、農地維持・景観形成に努めている。
- ・夏期活動中の熱中症対策として、作業開始時間を早くして  
いる。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

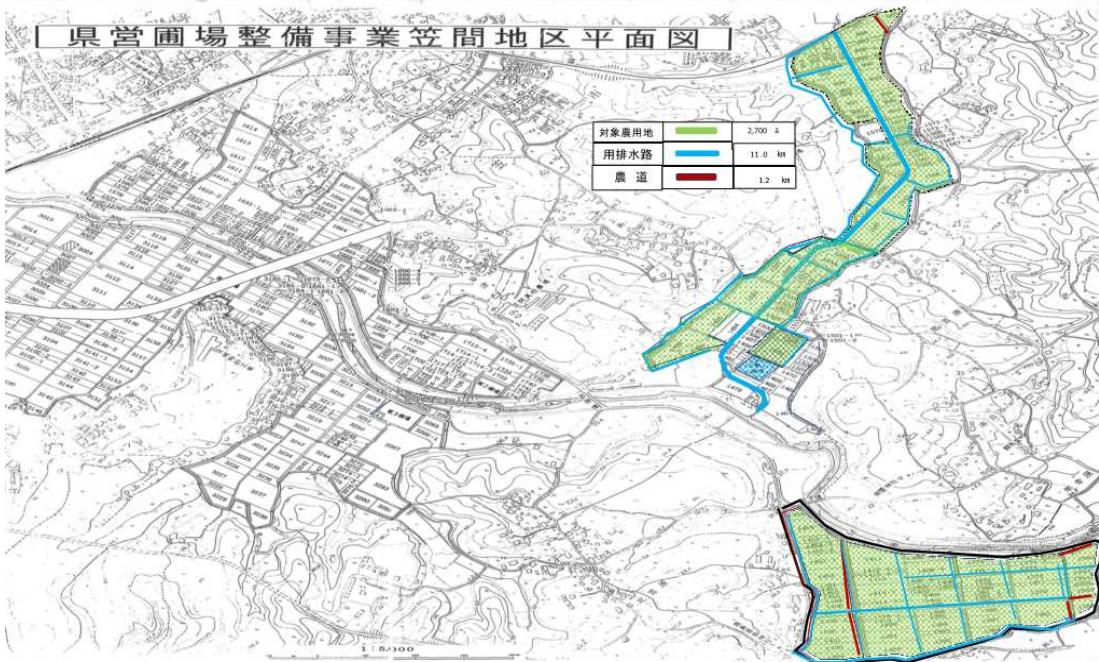
10月	モチ米の脱穀
11月	ソバ刈り、唐箕立て
11月	ポケットパーク花壇の植栽
11月～12月	排水路陥没改修工事
12月	主用水路取水水門改修工事
1月または2月	用水路・農道の法面、堤防の草焼き

## ◆今後の展望◆

地域住民の交流の場となっている「敬老祝賀会」、「お神輿渡御・盆踊り大会」等の行事に積極的に協力し、地域の活性化に努めている。

一方、農業者の高齢化・担い手不足が急速に進んでいる。

安定した稲作のための具体的な解決策を検討し、美しい田園風景を維持したい。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
	〔農地維持〕 27 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 ha	7.5 km	3.2 km	1.2 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約 60 名	活動開始年度 令和 6 年度		活動 2 年目			
農業者以外 の 構成団体	自治会、土地改良区、消防団 等					
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：手越、南吉原】            本地域は、笠間市の西部に位置し、県営圃場整備事業（昭和50年代）によって整備された涸沼川沿いの水田地帯です。            平成20年度からこの事業に取り組み、長寿命化工事も行ってきましたが、令和6年度から活動を農地維持のみとし、対象地区を手越地区と吉原地区として、新体制の元、活動を再スタートしました。</p>					

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	30,408	199,281
交付金	810,000	810,000
合計	840,408	1,009,281

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	321,500	0	日当は未計上（年度末に精算予定）
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	319,778	230,340	保険料、文具代、お茶代など 機器借上げ料は未計上（年度末に精算予定）
持越し(残高)	199,130	778,941	日当・機器借上げ料の精算などに使用予定
合計	840,408	1,009,281	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】手越・豆田地区  
水門の塗装を実施した。

【時期】4月

【内容】原前地区の泥上げを実施した。



【時期】6月

【内容】原前地区  
農用地の草刈を実施した。

【時期】7月

【内容】手越・豆田地区  
ため池の草刈りを実施した。

【時期】8月

【内容】農用地の草刈を実施した。

## ◆活動において工夫していること◆

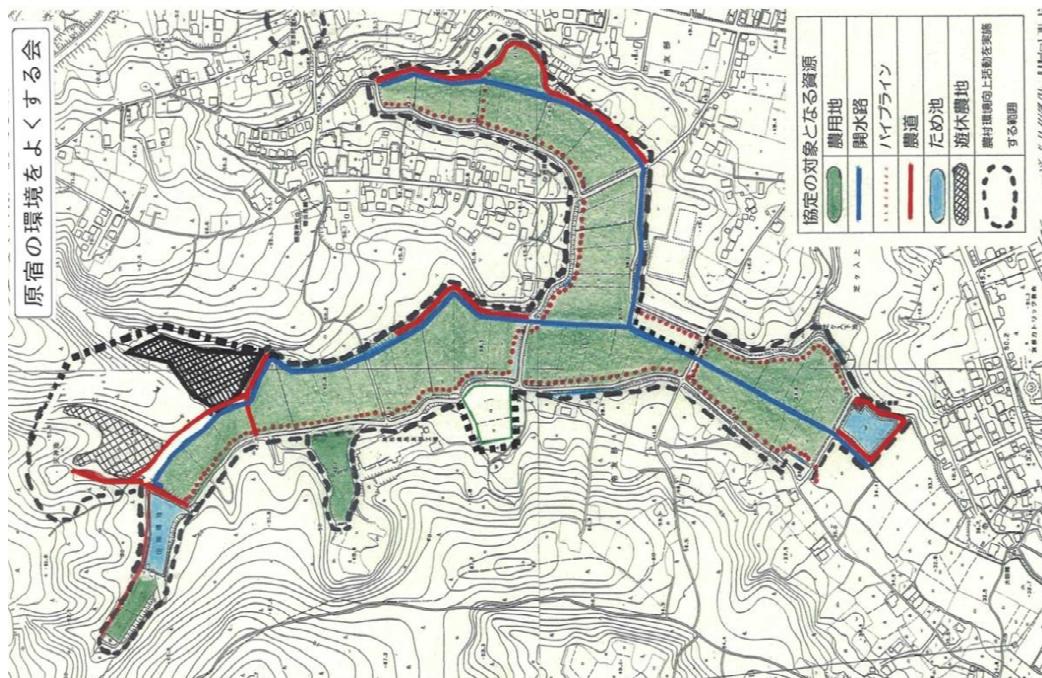
作業従事者が高齢化しており、夏季の作業は熱中症になる危険があるため、早朝に実施し、短時間に終了する様にしている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

1月	害虫駆除のための野焼き(予定)
2月	農業者・地域住民を交えた検討会
3月	構成員への日当支払作業・配布
3月	総会

## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化等に伴い、共同作業の参加者が減少傾向にある。歯止めを掛ける方策を、検討したい。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
	〔農地維持〕	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池
〔資源向上〕	10 ha	2.1 km	2.7 km	1.1 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	34 名	活動開始年度 平成 20 年度			活動 18 年目	
農業者以外 の構成団体	原店1・2区長、宿1・2区長、原店子供会、南友部農事組合法人、NPO法人ビオトープ天神の里を作る会					
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：南友部】            本地域は、JR友部駅から北西約1kmに位置する谷津田地域です。昭和62年に土地改良共同施行として整備されました。この圃場を始める前からも原店・宿地区の2つの自治会がひとつとなり、農業用施設を管理してきましたが、この事業の採択により、地域住民や子供会、南友部農事組合法人、NPO法人ビオトープ天神の里を作る会が一体となって、地域環境を良くすることを目的に組織されました。</p>					

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	60,377	81,934
交付金	480,000	480,000
合計	540,377	561,934

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	48,000	49,000	草刈りに伴う日当
外注費	68,200	0	R6実績:パンフレット印刷代
その他支出 (購入・リース費含む)	342,243	85,565	消耗品及び燃料代など
持越金(残高)	81,934	427,369	大型機械による法面草刈り作業委託などに使用予定
合計	540,377	561,934	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】 6月1日

【内容】

調整池の草刈り

【時期】 6月1日

【内容】

調整池等の点検作業



【時期】 7月13日

【内容】

昆虫観察会の開催

【時期】 9月7日

【内容】

ビオトープ整備(アヤメ園の草取り)



【時期】 6月15日

【内容】

花いっぱい事業(子供会による花壇の整備)

## ◆活動において工夫していること◆

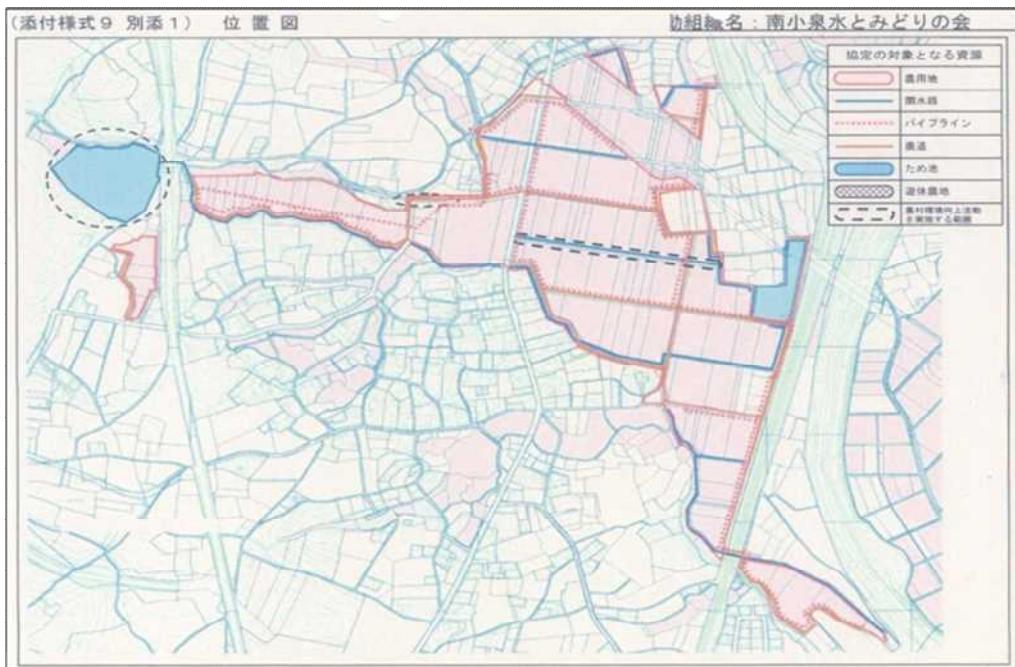
イベントの開催については、広報誌を活用し、市民参加を広く呼び掛けて開催している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	子供会による花壇の整備
12月	ビオトープ整備
1月	ビオトープ整備
2月	野鳥観察会及びビオトープ整備

## ◆今後の展望◆

農業維持関係については、今までどおりに草刈り等を実施し、景観形成を維持していく。  
放棄された農地については、セイタカアワダチソウなどの特定化が目立つようになってきた。  
外来生物の駆除をしながら景観形成を進めてまいります。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
〔農地維持〕	16 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）							
〔資源向上〕	16 ha	3.8 km	3.3 km	3.7 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）							
農業者 約 41 名		活動開始年度 平成 21 年度		活動 17 年目									
農業者以外 の 構成団体	南小泉自治会、消防後援会、南小泉長寿会												
地域の概略	【対象地域（大字）：南小泉】本地区は、笠間市の中央部に位置し団体営圃場整備事業（昭和50年代前半）によって整備された水田地帯です。水源は、地区上流の野田沢池、末端の調整池からは、用水機場を用いて排水を反復利用しております。この事業に取り組む以前から、農業者を中心としながら自治会が一體となり農業用施設を維持管理してきました。												

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	221,005	1,087,591
交付金	1,132,680	1,127,040
合計	1,353,685	2,214,631

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	0	54,000	除草作業、球根植え付け作業
外注費	0	368,500	用水路法面転落防止対策工事
その他支出 (購入・リース費含む)	266,500	51,638	お茶代、インクカートリッジ、球根代
持越し(残高)	1,087,185	1,740,493	水路法面の補修、竹藪の伐採などに使用予定
合計	1,353,685	2,214,631	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月、7月、8月

【内容】刈り払い機による除草作業(通学路、植栽箇所)



【時期】7月

【内容】彼岸花の球根植え付け作業

【時期】7月

【内容】水路法面の転落防止対策工事  
視線誘導標(デリネーター)を設置した。

【時期】9月

【内容】台風被害 農道の水路脇陥没箇所の補  
修工事(直営で実施した。)

## ◆活動において工夫していること◆

農業者以外にも、地域に重機を扱える有資格者がいるため、直営工事を一緒に行っている。

## ◆今後の展望◆

施設の老朽化が進んでいるが、補修工事や更新などを直営工事により実施することでコストダウンを図り、長寿命化に取り組んでいる。

今年度は、ため池のフェンス修理、用水路の補修工事等を予定している。

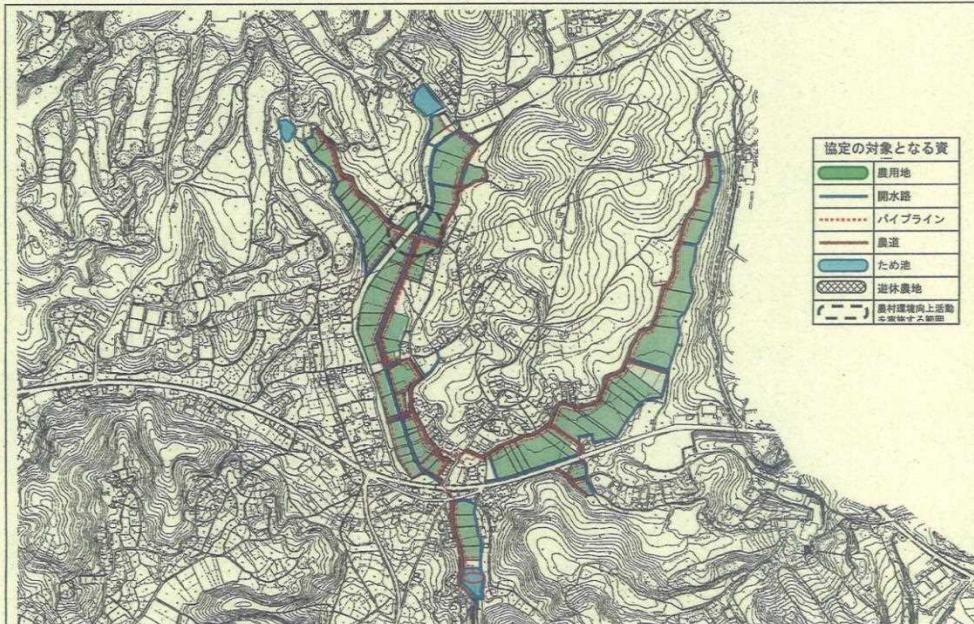
施設の維持管理を適切に行い、生産性向上や多面的な事業を展開していきたい。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	大排水路の泥上げ、除草作業
11月	生物の生息状況の把握(生き物調査)
2月	水路、ため池等の補修工事
3月	総会

(添付様式9 別添1)  
位置図

活動組織名: セーブゼアース滝川21



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持						
〔農地維持〕	18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上(共同活動)						
〔資源向上〕	18 ha	6.7 km	7.1 km	3.8 km	2 箇所	□ 資源向上(長寿命化)						
農業者 約		20名	活動開始年度 平成 21 年度		活動 17 年目							
農業者以外の構成団体	滝川1区、滝川2区、滝川高齢者クラブ 滝川地区防犯対策協議会											
地域の概略	<b>【対象地域(大字) : 小原】</b> 本地域は、笠間市の北東部に位置し国道50号線を分岐点として東側、西側、南側で水田が構成されています。土地改良事業および基盤整備事業が実施され、再耕作を開始してから16年目となります。											

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	107,508	112,811
交付金	864,000	864,000
合計	971,508	976,811

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	355,000	121,000	草刈り、花壇の植栽、役員会、見回り巡回
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	503,742	412,069	刈払機の借り上げ代、除草剤、植栽の苗・肥料代、お茶代、保険料等
持越し(残高)	112,766	443,742	草刈り・芝焼き、事務処理日当、植栽の苗・肥料代
合計	971,508	976,811	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】施設の点検、機能診断を実施しました。



【時期】4月、5月、6月、7月、8月

【内容】農用地、水路、農道ため池の草刈りを5回実施しました。



【時期】6月

【内容】通学路の環境整備を行いました。



【時期】6月

【内容】役員会



【時期】9月

【内容】異常気象(大雨)時に農業施設の巡回見回りを実施しました。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	ため池、農用地の草刈り
11月	地域住民との意見交換会
11月	機械の安全使用に関する講習会
12月	植栽等の景観形成活動
2月	害虫駆除の芝焼き

## ◆活動において工夫していること◆

昨年度から滝川地区防犯対策協議会を構成団体として、異常気象時の巡回見回り、農業設備の盗難防止パトロールを行っています。また、滝川1・2区と共同で大原小学校通学路の草取りなど環境整備を行っています。

## ◆今後の展望◆

農業者の高齢化によって離農する人が増え、農業の継続と農地の維持管理が困難になってきています。また構成団体の構成員も高齢化していることから、農業後継者の育成と持続的共同活動の展開を早急に検討しなければならない。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
[農地維持]	27.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)							
[資源向上]	27.7 ha	7 km	7.8 km	6 km	3 箇所	■ 資源向上 (長寿命化)							
農業者 約 9 名		活動開始年度 平成 24 年度		活動 14 年目									
農業者以外 の構成団体	上稲田宮農組合 99区及び100区自治会												
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：稲田】</b> 本地域は、笠間市の西部に位置し、農業改善事業により基盤整備された水田地帯です。 基盤整備以前から2つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。												

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	526,953	1,721,617
交付金	2,099,420	1,830,920
合計	2,626,373	3,552,537

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	244,000	163,000	共同草刈り等
外注費	194,500	178,800	水路の土砂上げ・運搬
その他支出 (購入・リース費含む)	466,918	212,591	事務費及び機械借り上げ代
持越し金(残高)	1,720,955	2,998,146	水路を跨ぐ農道の整備・水路土砂上げなどに使用予定
合計	2,626,373	3,552,537	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】通水前の機場水路土砂上げ清掃及びポンプ点検

【時期】5月・6月・7月・8月

【内容】草刈機による農道・畦畔の除草



【時期】5月・9月

【内容】稲田小学校と連携して、稲作体験支援を行い、農業への理解を深めている。

【時期】6月

【内容】第1回共同草刈作業  
機場周辺・通学路・アジサイ植栽地周辺

【時期】7月

【内容】第2回共同草刈作業  
中学校グラウンド斜面・通学路・体験農園周辺

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	水路土砂上げ
11月	点検作業・役員会
12月	そばの収穫祭
1月	農道の補修工事
2月	火入れ作業・水路土砂上げ
3月	水質モニタリング実施

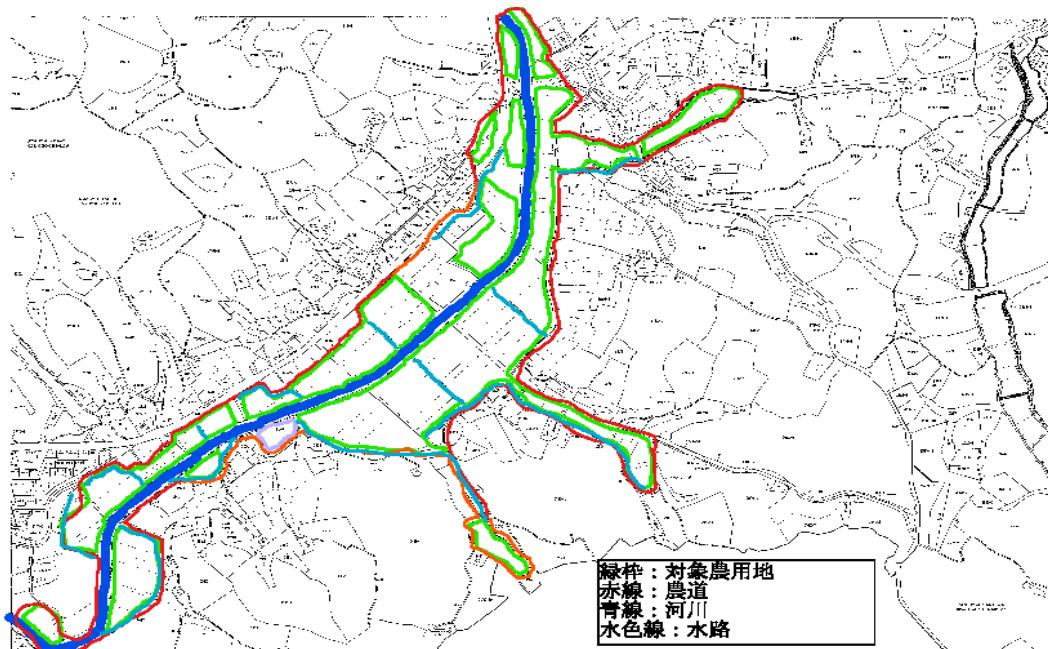
## ◆活動において工夫していること◆

通学路等の共同草刈り作業では、若い世代にも参加を呼びかけ、取組については、地域住民との交流を深めるため、自治会で活動写真入パンフレットを作成して回覧している。

## ◆今後の展望◆

中山間地であるため、水路・ため池に土砂流入も多く土砂上げ・イノシシ対策を継続していく。農地の有効活用では、ソバの栽培に取り組み、畑地の遊休地の減少を目的として環境保全に取り組んでいく。

また、小学校への稲作体験を支援することで米づくりへの理解を深めていく。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持				
	〔農地維持〕 21.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）			
〔資源向上〕 21.6 ha	4.3 km	6.5 km	6.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）				
農業者 約 60 名	活動開始年度 平成 24 年度		活動 14 年目						
農業者以外 の構成団体	岡の宿自治会、笠間地区土地改良区第1工区第2機場関係者 笠間市消防団第14分団								
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：大橋】            本地域は、笠間市の北部に位置し、県単圃場整備事業（昭和61年）によって整備され、涸沼川上流域の八溝山系の小高い山々に囲まれた水田の広がる中山間地域です。何処にでも普通に見られる農村地帯で、この事業を始める以前から自治会一体で農業用施設を保全管理してきました。</p>								

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	234,344	158,817
交付金	1,036,800	1,036,800
合計	1,271,144	1,195,617

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	110,000	89,000	草刈り作業等の活動参加者への日当
外注費	533,500	0	(令和6年度実績) 排泥・堆積土砂掘削工事
その他支出 (購入・リース費含む)	469,092	491,000	刈払機、噴霧器、軽トラック等の借上げ料、花苗購入費、共済掛金、文具代、お茶代など
持越し(残高)	158,552	615,617	水路や河川の土砂上げなどに使用予定
合計	1,271,144	1,195,617	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】総会を開催。年間事業計画等審議した。

【時期】4月

【内容】農用地や付帯施設等の点検を実施した。



【時期】5月

【内容】区域を流れる「涸沼川」の水質検査。  
今後は定期的に検査を行うことで「水質保全活動」を行う。

【時期】6月

【内容】河川・水路・農用地法面等除草活動を実施した。



【時期】6月

【内容】遊休農地を利用した花壇の植栽による環境美化活動を実施。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

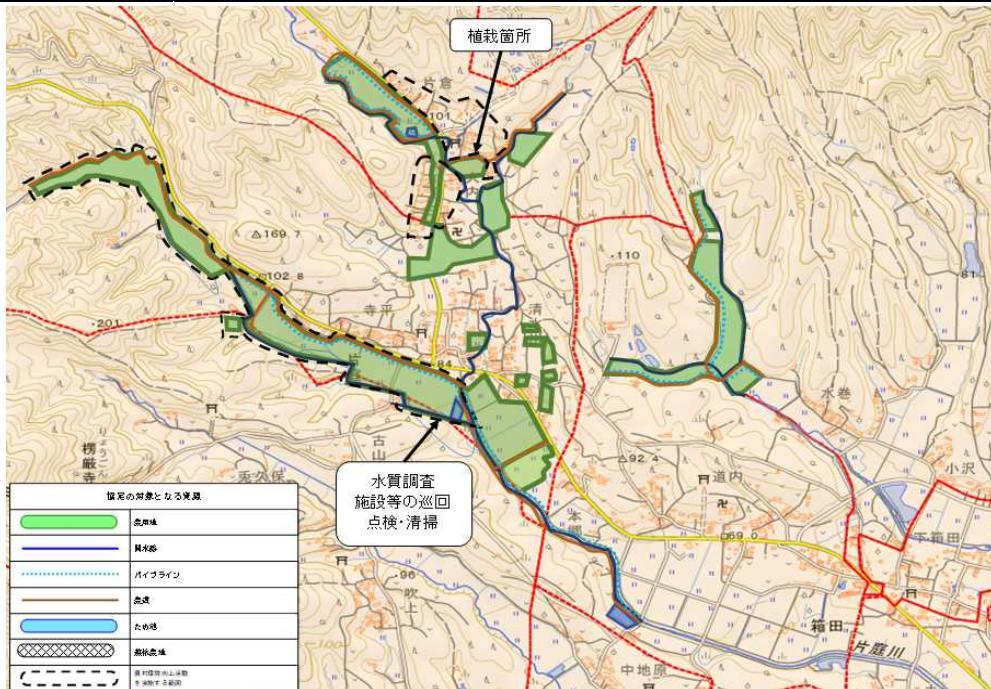
11月	花壇整備(葉ボタン等)
12月	開水路、道路側溝泥上げ
1月	地域内芝焼き、農道整備(砂利敷)
3月	環境美化活動(地域内清掃)
3月	事業計画打合せ

## ◆活動において工夫していること◆

多くの方に、保全活動に興味や理解をもってもらえるよう、広報紙に活動写真を多く掲載、分かりやすく伝えるようにしている。  
集会所内に常設の写真展「私の好きな農村風景」を展示、当里山の魅力を啓発。

## ◆今後の展望◆

高齢化等による農業離れが懸念されることから、圃場の集約化や効率化を検討、その体制づくりを推進したい。  
また、老朽化する施設設備の合理的な維持管理に努めたい。  
活動の安全を最優先に行うよう努めている。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
	【農地維持】 29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
【資源向上】 29 ha	8 km	5.8 km	7.4 km	3 箇所		□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 70 名	活動開始年度 令和 4 年度		活動 4 年目			
農業者以外 の 構成団体	自治会、子供会、片庭宮農組合					
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：片庭、箱田】</b> 本地域は、笠間市の北西部に位置した山間の水田地帯です。 良質な米を生産するため、農業者と地元住民が協力して農地や農業用施設を 保全管理しています。					

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	568,376	938,588
交付金	1,440,000	1,392,000
合計	2,008,376	2,330,588

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	283,000	13,000	草刈り等の作業日当
外注費	327,300	0	令和6年度：農道草刈委託、電柵点検委託など
その他支出 (購入・リース費含む)	459,712	266,122	刈払機用替刃、傷害保険料、お茶代
持越し(残高)	938,364	2,051,466	日当の精算、農道の碎石敷き、景観形成活動などに使用予定
合計	2,008,376	2,330,588	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和7年4月20日  
【内容】水路の泥上げ及び水路の点検



【時期】令和7年5月25日  
【内容】ため池・農道・水路の草刈り、施設の機能点検、水質調査



【時期】令和7年6月1日  
【内容】農村環境保全活動  
(農道のごみ拾い)



【時期】令和7年7月5日  
【内容】総会



【時期】令和7年8月31日  
【内容】パイプラインの泥吐き

## ◆活動において工夫していること◆

- ・一部の地区だけに負担がかからないように、地区割(3地区)で活動を行っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	ため池等の草刈り
11月	花壇及びプランター植栽、ごみ拾い
2月	地域住民との交流活動
3月	実績報告書作成

## ◆今後の展望◆

- ・片庭全体で協力しながら農地の維持と地域環境の保全を継続する。
- ・作業の効率化を検討し、参加者の負担軽減を図る。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
[農地維持]	15.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input checked="" type="checkbox"/> 農地維持	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）				
[資源向上]	ha	4.3 km	6.8 km	4.5 km	1 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）					
農業者 約	37名	活動開始年度 平成 24 年度		活動 14 年目							
農業者以外 の 構成団体	大橋第一自主防災会、笠間市笠間地区消防団第14分団										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：笠間市大橋羽衣地区】      本地域は、笠間市の北部に位置し、県営圃場整備事業（平成12年）によって整備された水田地帯です。      この事業を始める以前は、水利組合により農業用施設を管理してきました。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	71,932	90,992
交付金	468,000	468,000
合計	539,932	558,992

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	105,000	102,000	農用地・水路・農道の草刈り作業の日当
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	344,064	346,217	草刈機の借用料、チップソーの購入 役員報酬、草刈りの燃料、茶菓子代等
持越し(残高)	90,868	110,775	下半期:農道の整備等に使用予定
合計	539,932	558,992	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】全会員37名(委任状2名)の出席のもとで令和7年度の総会を開催する。



【時期】4月

【内容】送水ポンプのメンテナンスとしてグリスアップを実施する。



【時期】4月

【内容】パイプラインの一部が劣化し、ピンホールが発生した為その補修をする。



【時期】5月・7月・9月

【内容】農用地所有者及び耕作者によりため池の草刈りを年3回行っている。



【時期】8月

【内容】笠間市土地改良区大池田地区第4機場において「令和7年度田んぼダム促進緊急対策事業」の取組について説明会を開催し、同事業実施を決定する。

## ◆活動において工夫していること◆

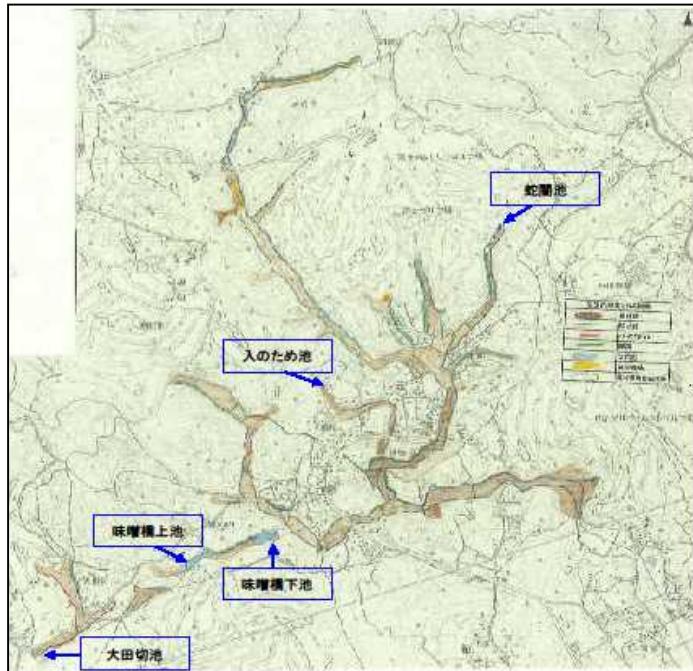
農用地の維持管理を担い手に任せっぱなしにならないように、従来より農用地・配水機場等の草刈りを土地所有者と耕作者が一体となって行っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期事業報告書の提出
11月	農道の整備
12月	農業者の検討会
3月	水路の泥上げ
	地域内総点検
	監査・役員会

## ◆今後の展望◆

本事業は農用地および関連施設の維持管理のみならず地域住民の連携においても重要な役割を果たしています。今後とも若い後継者を育て本事業が長きにわたり継続するように努めて行きます。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
[農地維持]	48 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■	資源向上（共同活動）				
[資源向上]	48 ha	37.5 km	0.9 km	7.05 km	5 箇所	□	資源向上（長寿命化）				
農業者 約		145 名	活動開始年度 平成 24 年度		活動 14 年目						
農業者以外 の構成団体	子供会、消防団、農家組合長、農地利用最適化推進委員										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：池野辺】  笠間市の東部区域に位置し、周囲を森林に囲まれた緑豊かな地域です。  また、桜川の源流を利用し水田耕作をしている地域であります。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越し・利子等	918,755	468,434
交付金	2,304,000	2,304,000
合計	3,222,755	2,772,434

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	1,253,500	57,000	花壇整備、資料作成など
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	1,500,958	418,915	草刈器具借り上げ代、保険料、総会資料印刷代、お茶代、お弁当代など
持越し金(残高)	468,297	2,296,519	水路補修工事代、害虫駆除(芝焼き)に関する経費など
合計	3,222,755	2,772,434	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】役員会、令和7年度事業計画打ち合わせ



【時期】7月

【内容】河川清掃作業(地域全体)



【時期】6月

【内容】令和7年度総会



【時期】9月

【内容】生態系保全のための外来魚駆除



【時期】6月(年間を通しての維持管理)

【内容】景観形成としてパンジー、サルビア等の植栽を行った。地域住民の方にも好評なので今後も継続して保全活動をアピールしていきたい。

## ◆活動において工夫していること◆

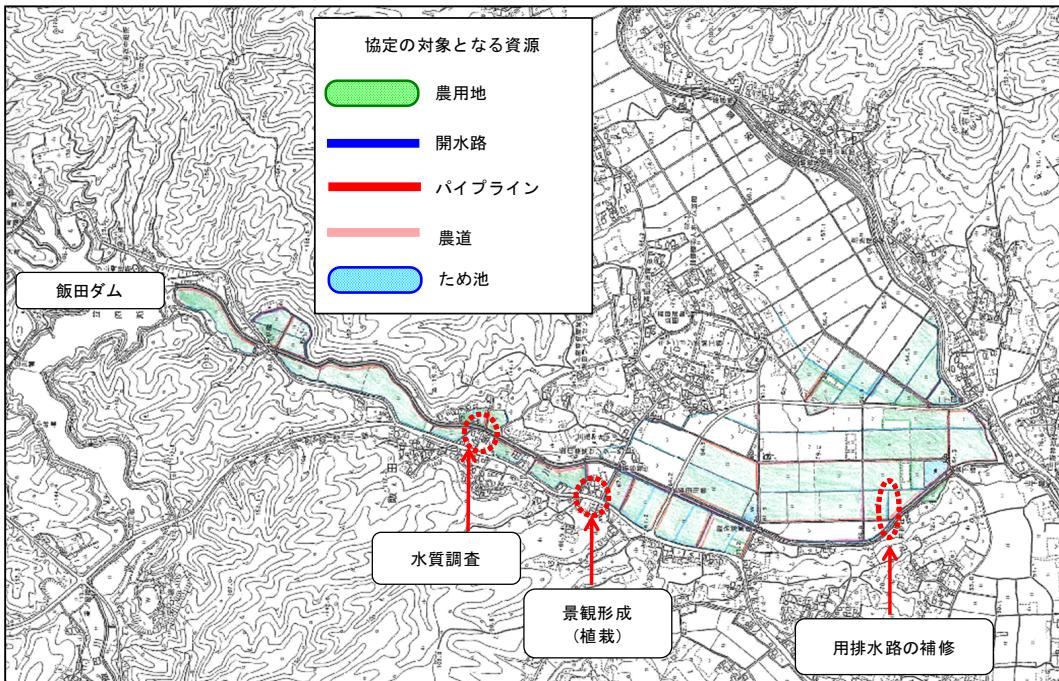
水路工事の費用を節約するため、直営工事を行っている。多くの方に活動に興味をもってもらえるように、コミュニティセンターに活動写真を掲示している。  
安全作業の徹底を図る為の啓発を行う。

## ◆今後の展望◆

農地・施設の維持管理が出来るよう、後継者の育成を心掛けている。  
花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続する。  
地区の大半が土水路のため、改修要望が数多くある。緊急度などを地域で話し合いながら事業を進めていく。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	水路の補修工事(直営)
11月	水路の泥上げ、農道整備
12月	水路の泥上げ、農道整備
1月	害虫駆除
2月	水路整備、啓発普及活動
3月	施設の点検、年度末報告書作成



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
	〔農地維持〕 33.2 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 33.2 ha	6.3 km	6.2 km	7.2 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）	
農業者 約 100 名	活動開始年度 平成 24 年度 活動 14 年目					
農業者以外 の構成団体	飯田地区及び大渕一丁田地区の青年会及び子ども会					
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：飯田、大渕】          旧笠間市の東部に位置し、南北に県道が走る田園地帯。          北側に飯田ダムを擁し、農業用水については心配はない。</p>					

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	1,191,023	83,013
交付金	1,593,600	1,593,600
合計	2,784,623	1,676,613

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	309,000	0	前期支払なし(後期一括)
外注費	2,101,160	36,960	機場点検料、機場修繕費
その他支出 (購入・リース費含む)	291,513	26,702	作業等お茶代、振込手数料
持越し(残高)	82,950	1,612,951	機場ゴミ受け網交換、水路底盤打設工事積立などに使用予定
合計	2,784,623	1,676,613	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】機場ポンプ等のシーズン前点検



【時期】4月

【内容】機場への用水路の清掃・泥上げ



【時期】5月

【内容】年度内事業の協議



【時期】5月

【内容】機場除草作業



【時期】7月

【内容】道路法面除草作業

## ◆活動において工夫していること◆

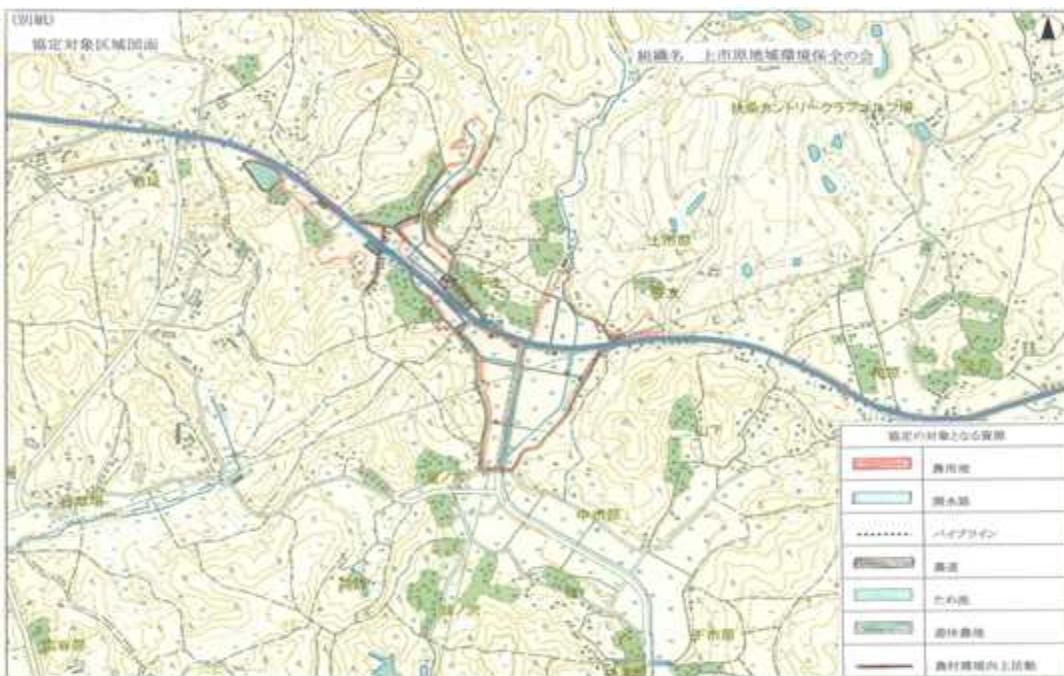
農地の維持のため、用水路及び設備の大規模修繕工事発生防止のため、日々の点検監視により設備の延命を図っている。  
水路底盤打設工事を計画的に行っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	植栽作業
12月	機場ゴミ受け網交換(3箇所)
3月	用排水路の泥上げ
3月	水質調査

## ◆今後の展望◆

地域住民の理解を深め、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続していく。



対象農用地		農業用施設				農地維持								
〔農地維持〕	20 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input checked="" type="checkbox"/> 農地維持	<input checked="" type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）						
〔資源向上〕	20 ha	9 km	1.9 km	7 km	箇所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>						
農業者 約	55 名	活動開始年度 平成 25 年度			活動 13 年目									
農業者以外 の構成団体	上市原1区、上市原2区 上市原子供会、上市原子供会育成会、高齢者クラブみしま会、読書会													
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：上市原】</p> <p>本地域は、笠間市の北部に位置し集落内を国道50号線が横断し、国道の南側は農業構造改善事業（昭和50年代）によって整備された水田地帶です。</p> <p>平成25年度から当制度に取り組み、活動を通して地域の絆・環境が大きく改善され、世代間の交流を通じ地域の環境が充実されています。</p>													

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	565,385	511,057
交付金	960,000	960,000
合計	1,525,385	1,471,057

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	358,000	95,000	花の種蒔、ポット植替え作業等、水質検査
外注費	8,000		R6:看板修理代
その他支出 (購入・リース費含む)	648,593	407,942	花の種代、種蒔培土、肥料代、圃場の草刈り、農道・水路の草刈り、圃場の耕うん作業の機械リース料
持越し金(残高)	510,792	968,115	水路水草の根除根作業日当、機械リース料、ボビー種代などに使用予定
合計	1,525,385	1,471,057	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】地区内の農道、水路、農地にかかる一斉草刈り作業や、遊休農地に春と夏にポピーや向日葵の開花計画を立てた。



【時期】6月

【内容】遊休農地にひまわりの種を蒔き、8月開花に向けて環境向上に努めている。

【時期】年2回(4月、11月)

【内容】花壇用花苗の育成  
(水稻用苗箱に種まき後、苗が成長後、ポットに移植作業)

【時期】8月

【内容】農業用水路の水質検査  
(硝酸イオンなどどの程度水が汚れてるか)  
測定結果…1(きれい)

【時期】4月

【内容】遊休農地の景観形成を図る一環として、春にポピーを開花させ保全活動を実施継続している。

## ◆活動において工夫していること◆

地区内の花壇等に植栽する花については、種から蒔いて大きく育ててから花壇に定植している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	多面的機能支払事務研修会参加
10月	エリア内一斉草刈り作業
10月	ポピー畑 種まき作業
12月	水路水草の根除根作業
1月	地区内施設点検作業

## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化や異常気象下における農作業の環境が厳しくなってきた。また、地区内にはイノシシやハクビシンの出没被害が出ており、農業に対する意欲低下が懸念される。

土地改良されていない水田については揚水・排水が未整備の為、昨今の異常気象に対応出来ない等上記の件と合わせ危惧される。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持	
〔農地維持〕		41 ha	開水路	パイオライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕		41 ha	10 km	1.1 km	11.1 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）
農業者	約	90 名	活動開始年度	平成 25	年度	活動 13 年目	
農業者以外 の 構成団体	1. 福田地区子供会 2. 福田地区消防団						
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：福田、高田】            昔は農業従事者も沢山居住していました。時代の変化に伴い、少子化、高齢化の影響により離農者増加が現状です。昨年度から急激にコメの価格が上昇し農家のコメ生産に期待ができるようになりました。このことから以前のような農業が盛んな時代がまたやってくると期待しています。制度を活用し地域活性化に力を入れたいと思います。</p>						

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	934,041	214,742
交付金	3,276,400	2,801,940
合計	4,210,441	3,016,682

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	135,000	0	
外注費	2,875,000	51,000	下福田揚水本機場取水口土砂撤去工事
その他支出 (購入・リース費含む)	986,524	117,314	イベント賠償責任共済保険加入、インク代、お茶代、花の苗代
持越し(残高)	213,917	2,848,368	下半期の使用予定：水路補修、日当・リース費の清算など
合計	4,210,441	3,016,682	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】機場の使用前点検を実施



【時期】5月

【内容】第1回役員会において今年度の事業計画を確認し変更等について意見交換を行った。



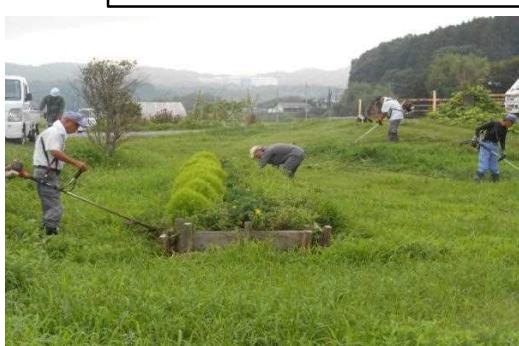
【時期】6月、7月、9月

【内容】河川、大排水路を重点的に草刈り作業を実施した。



【時期】7月

【内容】花壇整備後、植栽を実施した。



【時期】随時(状況によりその都度)

【内容】植栽後の花壇整備(除草作業)

## ◆活動において工夫していること◆

本年も猛暑の日々が続いたことから、早朝の時間に活動し、こまめな休憩、水分補給を実施した。また、周囲の人、本人においては、体調の変化があった際はすぐに申告するよう呼びかけをして作業を開始した。

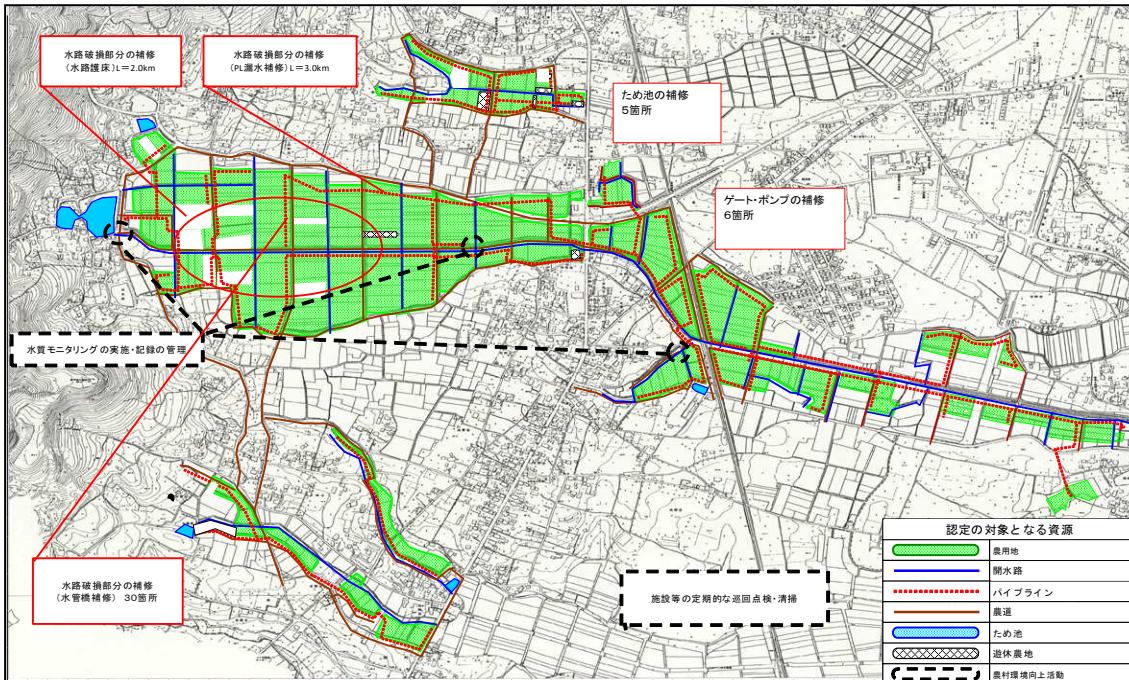
## ◆今後の展望◆

昨年度より米価が高騰していることからコメの生産において見直す農業従事者がいることも耳にするようになった。

農業従事者が増加すれば地域も活性化することを期待して、現状を維持していきたい。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	防草シート施工
11月	大排水路底盤コンクリート施工
2月	用水路補修
3月	クリーン作戦



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	66.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)					
〔資源向上〕	66.7 ha	15.7 km	16.5 km	16.3 km	5 箇所	■ 資源向上 (長寿命化)					
農業者 約 171 名		活動開始年度 平成 25 年度				活動 13 年目					
農業者以外 の構成団体	・区長会（山根南、北、五靈、北根東1、東2、北根中、北根西、中村、平、市野谷（上、中、下）小島、福島）・子供会（北根西、中村、平、市野谷）・老人会（山根、五靈、北根西）・消防団（第32分団）										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：泉、市野谷、福島】</p> <p>本地域は、笠間市南部の愛宕山の南側に位置し、水田と果樹（梨、柿、梅、栗）の栽培が盛んな地域です。当会は泉地区（山根、五靈、北根）の7区と南部地区（中村、平、市野谷）の5区計12区と、平成29年度より小島・福島地区の水田耕作者が加入し、地域住民が一体となり活動しています。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	11,784	426,026
交付金	4,721,820	4,698,360
合計	4,733,604	5,124,386

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	380,000	339,000	草刈り、点検活動等
外注費	3,352,370	1,279,055	水管橋部品取替工事、法面補修工事など
その他支出 (購入・リース費含む)	581,538	242,776	草刈機リース、水質キット代、総会資料印刷、コピー、お茶代等
持越し金(残高)	419,696	3,263,555	水管橋の補修やゲートの修繕工事に使用予定
合計	4,733,604	5,124,386	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施

【時期】5月・6月

【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】5月・6月・7月・8月

【内容】ため池・水路・農道など草刈りを実施

【時期】5月

【内容】水質検査の実施



【時期】6月

【内容】地域内清掃を実施

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	地域内清掃・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事
2月	同上
3月	令和8年度の活動計画の為の役員会

## ◆活動において工夫していること◆

女性が参加しやすい環境づくり

## ◆今後の展望◆

農用地、施設の維持管理、特に水路について、交付金を最大限有効活用し活動していきたい。



対象農用地		農業用施設				農地維持							
[農地維持]	31 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	[資源向上]	資源向上 (共同活動)						
[資源向上]	31 ha	4.8 km	9.5 km	4.7 km	3 箇所		□ 資源向上 (長寿命化)						
農業者 約 64 名		活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目									
農業者以外の構成団体	新渡戸区、滝尻区、古山区、新渡戸地区老人会、滝尻老友会、古山老人会 消防団第30分団												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：笠間市下郷】      本地域は、笠間市の南部に位置し、県営圃場整備事業（昭和53年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前は、岩間土地改良区第2工区として水利組合により管理してきました。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越し・利子等	611,109	101,251
交付金	1,488,000	1,488,000
合計	2,099,109	1,589,251

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	131,000	56,000	草刈り参加者への日当
外注費	1,138,235	258,302	機場ポンプの点検整備費、水中ポンプの修理費
その他支出 (購入・リース費含む)	728,678	666,899	草刈り刃購入、草刈機等借上げ料、ポンプ点検・修理、電気柵購入、保険料、事務費、郵送料等
持越し金(残高)	101,196	608,050	今後の草刈りの日当やリース料、水路等の修理など
合計	2,099,109	1,589,251	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】総会の開催。決算、予算、事業報告、事業計画の承認を得ました。



【時期】4月

【内容】かんがい期前の機場ポンプ、補助ポンプや付帯施設の点検・注油・清掃及び通水試験を実施しました。また、補修等も隨時実施しています。



【時期】6月・8月

【内容】農道、水路、ため池、遊休農地の草刈りを年3回行っているほか、水路の土砂の堆積状況に応じて泥払いを実施しています。



【時期】5月

【内容】水路にカラス貝が復活  
カラスガイは環境省のレッドリストで絶滅危惧種に指定されています。産卵に利用するタナゴなどの魚類の復活が要因でしょうか？

【時期】4月～6月

【内容】景観形成事業

国道沿いの遊休水田に春蒔きの菜の花の種を蒔きました。今年は気候の影響か、生育が思わしくありませんでした。

## ◆活動において工夫していること◆

他地区と情報交換を行い、優良事例を参考にしたりしながら事業に取り組んでいる。また、地域の方々とのコミュニケーションを大切にし、いただいた意見を尊重するよう心がけている。

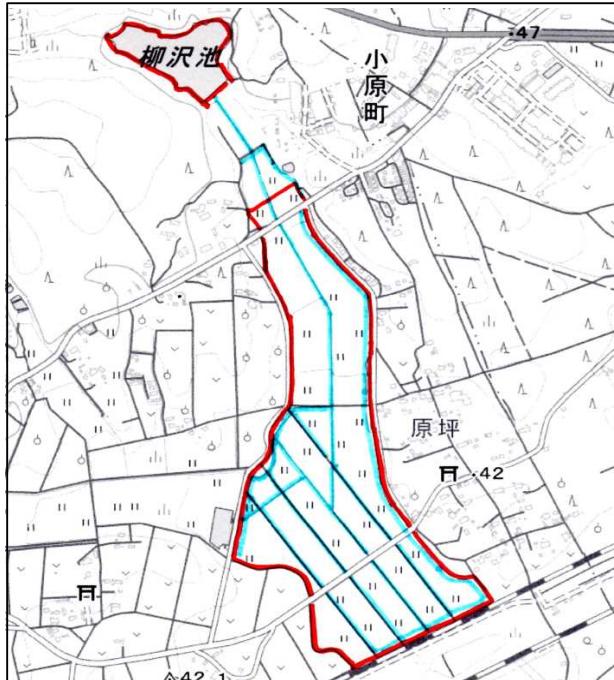
## ◆今後の展望◆

この事業も12年目に入りましたが、施設・設備の老朽化が進んでいるため、「壊れたら直す」対応ではなく、今後は予防的管理が重要です。

軽微な補修で延命できる箇所と更新が必要な箇所を見極めて、限られた予算で効果的な維持を心がけていきたいと思います。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	農道、遊休地、水路等の草刈り
11月	役員会
2月	施設点検・機能診断、補修・修繕
2月	農道の支障木、小枝払い
3月	花栽培する遊休農地の準備作業
3月	役員会



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕		19.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）				
〔資源向上〕		19.7 ha	5.5 km	0.5 km	2.3 km	1 箇所	■ 資源向上（長寿命化）				
農業者 約		22 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目						
農業者以外 の 構成団体	花を愛する会、原坪子供会、原坪区										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：小原】      本地域は笠間市の東部に位置し、南はJR常磐線、北は県道友部杉崎線に挟まれ、一級河川涸沼前川の支流に展けた森林の恵みを受けた水田と畠を有する50戸程度の集落です。「柳沢水田管理組合」では、平成26年度から「農地維持」「資源向上（共同活動）」に取り組み、更に平成27年度からは「資源向上（施設の長寿命化）」の活動にも取り組んでおります。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	110,965	643,782
交付金	1,394,600	1,387,680
合計	1,505,565	2,031,462

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
外注費	374,000	0	(令和6年度)フリューム設置工事
その他支出 (購入・リース費含む)	487,783	170,642	刈払機等の借上げ代、種苗、保険料、コピー、お茶代等
持越し(残高)	643,782	1,860,820	機械借上げ料、水路の補修工事などに使用予定
合計	1,505,565	2,031,462	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】さつま芋の植栽を実施。  
苗は2種類購入

【時期】6月

【内容】花壇の植栽を実施(5ヶ所)。  
ベゴニア350株購入  
タンクは定期的に洗浄

【時期】7月6日

【内容】水質検査  
農業用水使用時期と、ため池の泥ばき  
まで排水した時期の年2回実施

【時期】7月、9月

【内容】ため池、水路、農道、法面等の  
草刈り。10月にも実施予定。  
猛暑の為、夕方から実施することとした。

【時期】9月

【内容】景観形成を目的として毎年3月に彼岸花の球根  
を道路沿いの法面に植えている。  
草刈り・加植等の管理により株数は年々増加している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

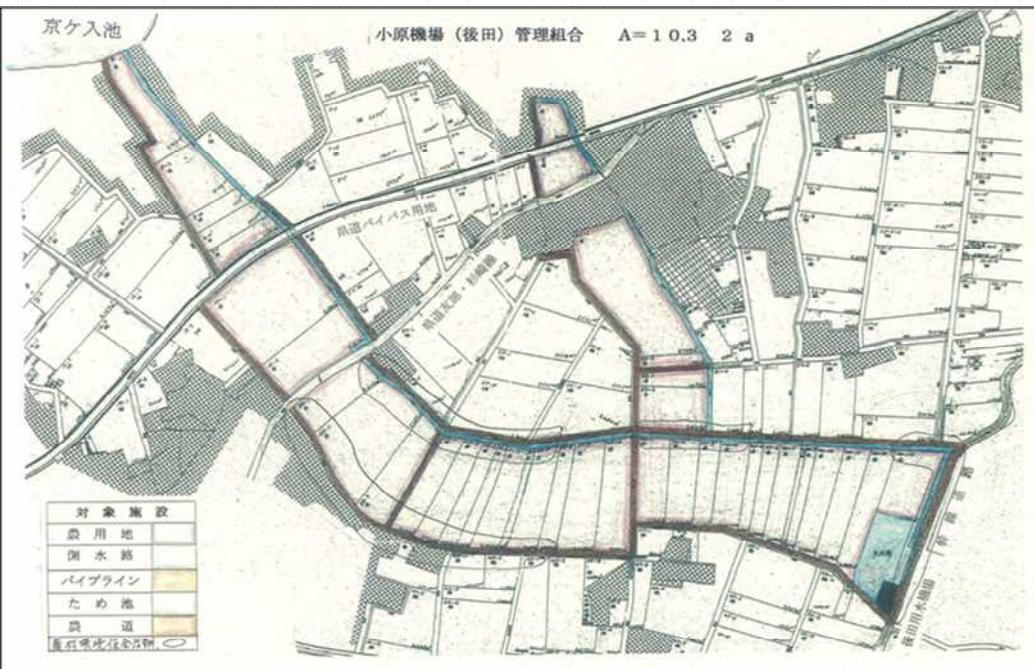
10月	草刈り、ため池の点検・診断
11月	花壇植栽・収穫祭、ため池ブロック目地詰め、水質調査
12月	地域資源の適切な保全のための検討会
1月	施設点検、農道の砂利補充
2月	水路の補修工事
3月	彼岸花球根植え、水路の泥上げ

## ◆活動において工夫していること◆

- ・草刈りを出穂の時期に合わせカメムシの害虫防除を図る。
- ・これまで夏場の草刈り活動は早朝に行っていったが、夕方に変更することで熱中症予防に努めた。

## ◆今後の展望◆

過去、複数の未補修箇所について業者見積もりを取ったが、補修個所の劣化、資材高騰等の影響から再度見積を取り、長寿命化の補修を実施する。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	10 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）					
〔資源向上〕	10 ha	1.1 km	4.1 km	2.4 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）					
農業者 約		8 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目						
農業者以外 の 構成団体	小原後田地区に隣接する行政区を対象に構成しています。 構成は、新宿区・小原団地・新宿いきいき会・子ども会育成会となっております。										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：小原】          当地区は、小原廣慶寺の北東に位置した県営畠地帯総合整備事業により平成18年度に整備された水田であります。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越し・利子等	263,418	13,529
交付金	495,360	495,360
合計	758,778	508,889

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
外注費	550,000	0	R6:ため池機場ゴミ受けメッシュ枠交換工事
その他支出 (購入・リース費含む)	195,291	70,652	お茶・プリンターインク・農機具等の借り上げ料
持越し金(残高)	13,487	438,237	機械借り上げ料、ため池流入口ゴミ受け柵交換に使用予定
合計	758,778	508,889	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和7年4月5日

【内容】施設等(農用地・ため池・機場・パイプライン・農道・水路)の点検及び機能診断と、ため池や植栽地(アジサイ)の草刈りを実施した。

【時期】令和7年6月8日

【内容】ため池及び植栽地(アジサイ)の草刈りを実施した。



【時期】令和7年7月6日

【内容】ため池の草刈りを実施した。

【時期】令和7年8月31日

【内容】施設等(農用地・水路・農道・ため池)の点検及び草刈りを実施した。



【時期】令和7年4月13日

【内容】水質検査を実施した。

## ◆活動において工夫していること◆

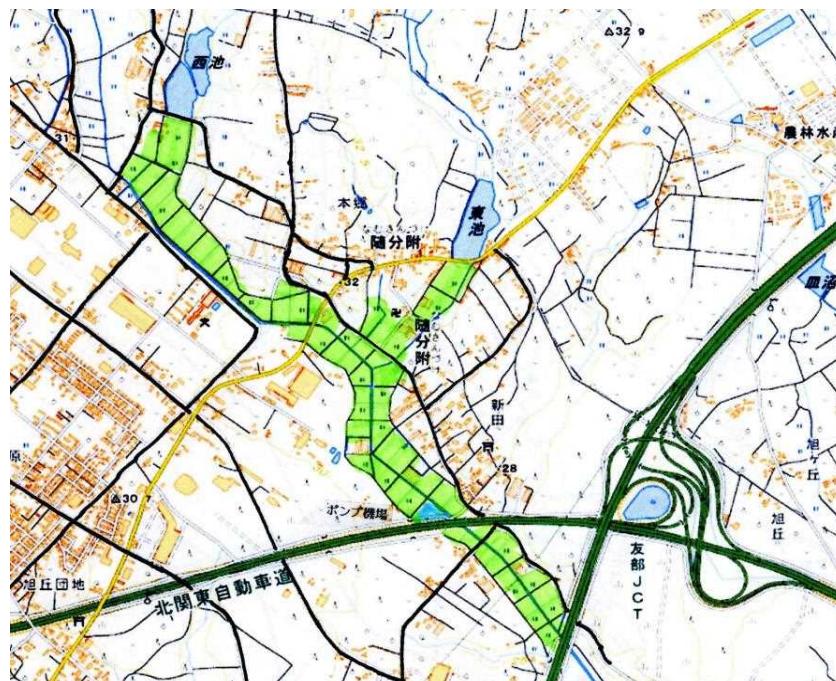
- ・地域の方に活動に関心を持ってもらえるように、活動報告書を地域内で回覧している。
- ・水質検査を年3回(4月、8月、12月)実施している。

## ◆今後の展望◆

- ・地区住民との共同活動を通し農村環境の維持保全に務める。
- ・高齢化により参加者が年々減っているため、新しい参加者を増やすことが課題である。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	環境保全活動の草刈り及び不法投棄の点検
12月	水質検査
1月	環境保全活動の報告と計画について
2月	施設等の補修・泥上げ
3月	不法投棄の点検
	施設等の点検及び機能診断



対象農用地		農業用施設									
【農地維持】	22 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 農地維持	■ 資源向上（共同活動）				
【資源向上】	22 ha	2 km	9 km	7.6 km	3 箇所	□ 資源向上（長寿命化）					
農業者	約 50 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動	12 年目						
農業者以外の構成団体	土地改良婦人部										
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：随分附】</b> 本地域は、笠間市の東部に位置し、昭和40年代の圃場整備事業によって整備された水田地帯と、昭和50年代の畠地総合整備事業によって整備された花卉栽培を中心とした畠作地帯です。この事業を始める以前からも2つの自治会が一体となり農業用地や生活環境の維持管理に努めてきました。										

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	1,129,716	644,899
交付金	1,056,000	1,056,000
合計	2,185,716	1,700,899

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	170,000	0	3月末に一括支払い
外注費	914,430	0	R6:ため池堤防草シート張りなどに使用した。
その他支出 (購入・リース費含む)	456,387	81,592	花壇苗等
持越し金(残高)	644,899	1,619,307	農道の砂利補充や水路の泥撤去作業代に充てる予定。
合計	2,185,716	1,700,899	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】多面的機能支払交付金総会

【時期】6月

【内容】夏季花壇作成



【時期】7月

【内容】西池維持管理工事(草刈り)

【時期】8月

【内容】道路除草工

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

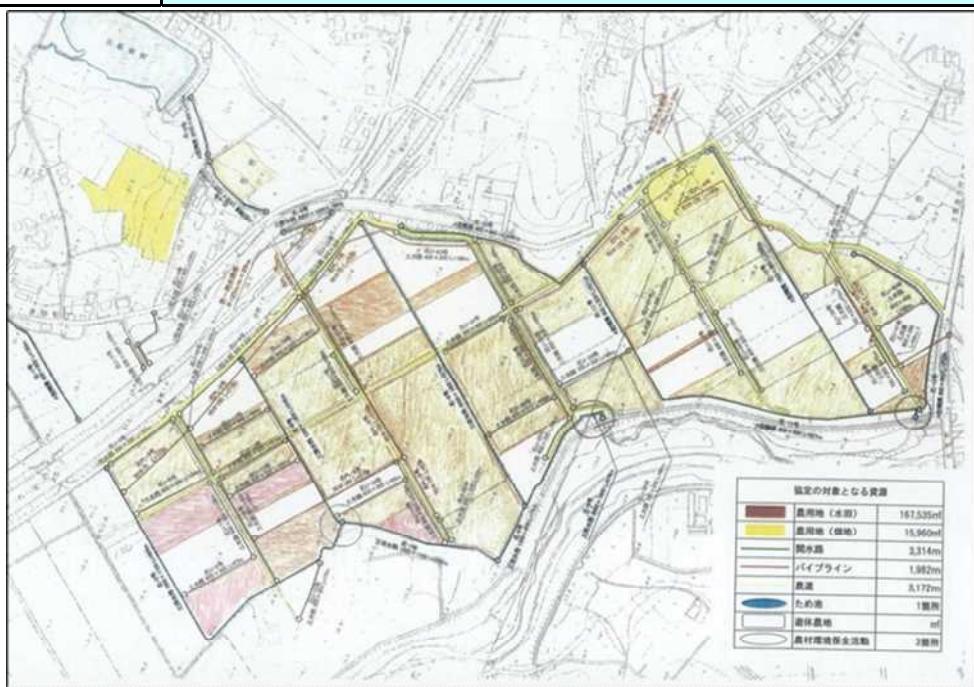
10月	冬季花壇作業
11月	農道の砂利補充
12月	遊休農地解消作業
1月	施設の点検
2月	小排水路の泥撤去作業
3月	樹木剪定作業

## ◆活動において工夫していること◆

多くの方に活動に興味を持ってもらえるように、活動の啓発を図っている。

## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、維持管理作業に手が回らなくなってきた。魅力ある農業に向けて今後も後継者の育成に力を注ぎたい。地域住民の理解を深めるため、清掃活動や植栽等環境美化に努めたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持						
〔農地維持〕		21 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 農地維持					
〔資源向上〕		21 ha	3.3 km	1.9 km	3.1 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）					
農業者 約		10 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目							
農業者以外 の構成団体		住吉新宿区、住吉新宿子ども会、笠間市消防団第24分団										
地域の概略		<p>【対象地域（大字）：住吉】          住吉地区は笠間市の南東、一級河川涸沼川の左岸に位置し、県単ぼ場整備事業によって整備された水田地帯です。          現在、地元土地改良区にて農業用施設の維持管理を行っております。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	249,300	309,381
交付金	1,010,540	1,039,340
合計	1,259,840	1,348,721

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
外注費	370,000	300,000	(令和6年度)大型機械による草刈作業委託代
その他支出 (購入・リース費含む)	580,459	330,000	刈払機リース代
持越し(残高)	309,381	718,721	草刈り・泥上げ等の機器リース代に使用予定
合計	1,259,840	1,348,721	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】農道、水路、ため池、農業用施設等の農地維持・資源向上の取組みについて年度計画策定の役員会。

【時期】4月

【内容】農道、水路、ため池、農業用施設等の点検作業。



【時期】6月

【内容】毎年恒例の子ども会との草刈作業及びゴミ拾いの時の集合写真。ケガをしないよう気を付けて作業しました。

【時期】4月、6月、8月、9月

【内容】組合員全員による草刈作業を年に4回実施しています。



【時期】8月(地域交流会)

【内容】子ども会を中心に地元の水路を利用し生き物調査を実施。終了後、地域交流会を開催しました。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

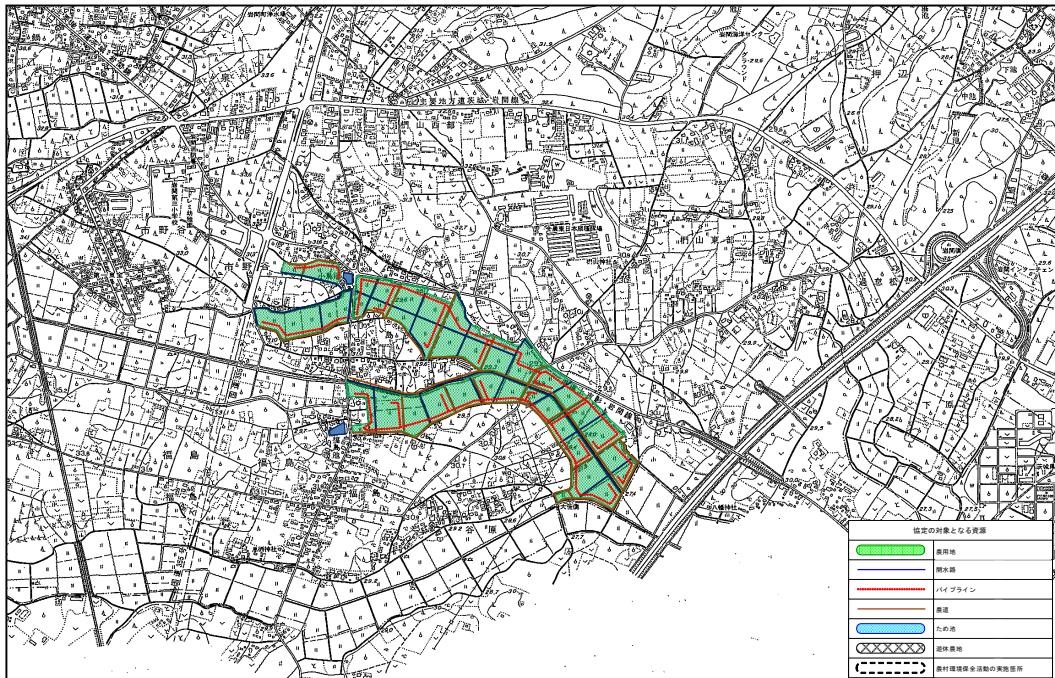
10月	菜の花 は種
10月～11月	水路の泥上げ作業
11月	役員会
1月	ため池 草刈作業・ゴミ拾い
2月	ゴミ拾い(子ども会)
3月	全施設点検及び機能診断

## ◆活動において工夫していること◆

地域の方に出来るだけ多くの参加をしてもらえるように、協力団体と連携を密にして事業を進めています。

## ◆今後の展望◆

新宿農地管理組合は、農業の多面的機能の維持・発揮のために住吉地区の農地管理を通じ、地域資源を守るとともに子ども会と連携を図り、地域資源の大切さや地域交流の大切さを地域で学べる組織として活動に取り組みます。また、地域での高齢化も進み、農地を耕作する担い手の方も不足している中で、今後、人・農地プランについて取り組みを考えています。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	33 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）					
〔資源向上〕	ha	5.1 km	6.7 km	6.2 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）					
農業者	約 100 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目							
農業者以外 の 構成団体	農業者のみで構成										
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：市野谷、福島】</b> 本地域は、旧岩間町の小島・福島地内に位置し、県営ほ場整備事業（昭和60年代）によって整備された水田地帯です。										

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	1,835	251,960
交付金	990,000	990,000
合計	991,835	1,241,960

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	14,000	4,000	研修会の参加日当
外注費	658,900	0	R6: パイプライン補修工事代、事務委託費
その他支出 (購入・リース費含む)	68,007	110,294	草刈りお茶代、チップソ一代、補修部品代など
持越し金(残高)	250,928	1,127,666	水路・水管橋の補修工事に使用予定
合計	991,835	1,241,960	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施

【時期】4月

【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】7月

【内容】ため池・水路・農道など草刈りを実施

【時期】4月

【内容】改良区主催の事務説明会に参加



【時期】4月

【内容】水路泥上げ作業

## ◆活動において工夫していること◆

草刈り作業を始める前に安全使用の呼びかけを行っている。

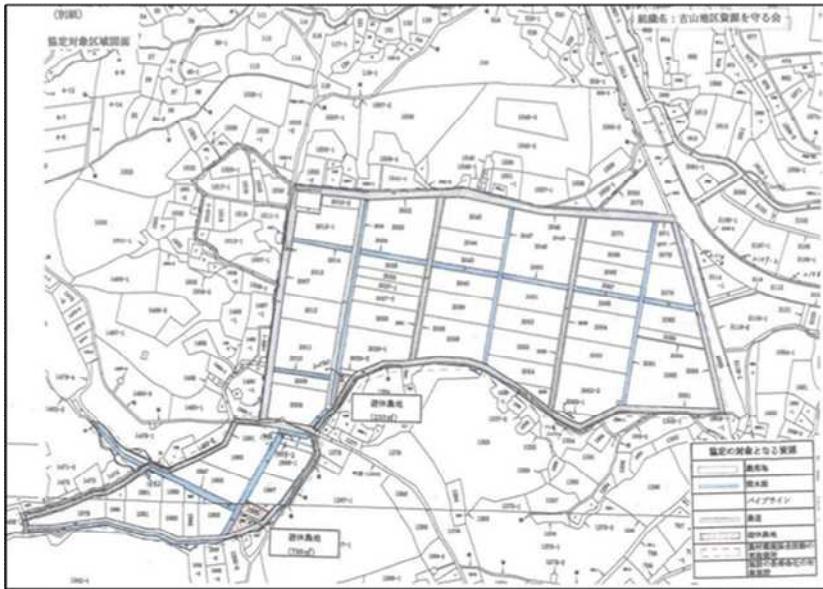
## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
1月	水路、農道周りの害虫駆除
1月	水路・水管橋の補修工事
3月	総会

## ◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めていきたい。

現在、農業者のみの構成になっているが、非農業者にも理解してもらい、活動を広げていきたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕		11.6 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）				
〔資源向上〕		11.6 ha	3.7 km	3.8 km	3 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）				
農業者 約		28 名	活動開始年度 平成 26 年度		活動 12 年目						
農業者以外 の 構成団体	古山地区花いっぱいの会										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：南友部】            当地区は、笠間市の中北部に位置し、昭和40年代の土地改良事業により整備された水田地帯で、南北及び西側は丘陵地帯である。当会は農村環境の維持保全を目的に、平成26年度から本制度を活用した取り組みを行っている。また、併せて環境保全の一環から平成27年度から「花いっぱいの会」による活動を行っている。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	305,581	287,700
交付金	556,800	556,800
合計	862,381	844,500

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	0	0	
外注費	150,000	0	(令和6年度実績)法面草刈作業委託料
その他支出 (購入・リース費含む)	424,686	259,900	機器借上げ代、替え刃、燃料、保険代、お茶弁当、印刷代、事務消耗代
持越し(残高)	287,695	584,600	泥上げ費用の支出、水路法面補修を検討
合計	862,381	844,500	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月27日

【内容】令和7年度定例総会を地域交流センターともべ「トモア」で実施しました。

【時期】6月8日

【内容】第1回草刈り活動を実施しました。



【時期】6月8日

【内容】第1回草刈り、花いっぱい活動を実施しました。

【時期】7月20日

【内容】第2回草刈り、花いっぱい活動を実施しました。



【時期】9月28日

【内容】第3回草刈り活動を実施しました。

## ◆活動において工夫していること◆

- ①草刈り機の替え刃、弁当、草刈り機の燃料等を提供し、会員の共同作業に対するモチベーションを高める。
- ②急傾斜法面の草刈りは、危険が伴うため農業法人の大型トラクターに作業委託をしている。

## ◆今後の展望◆

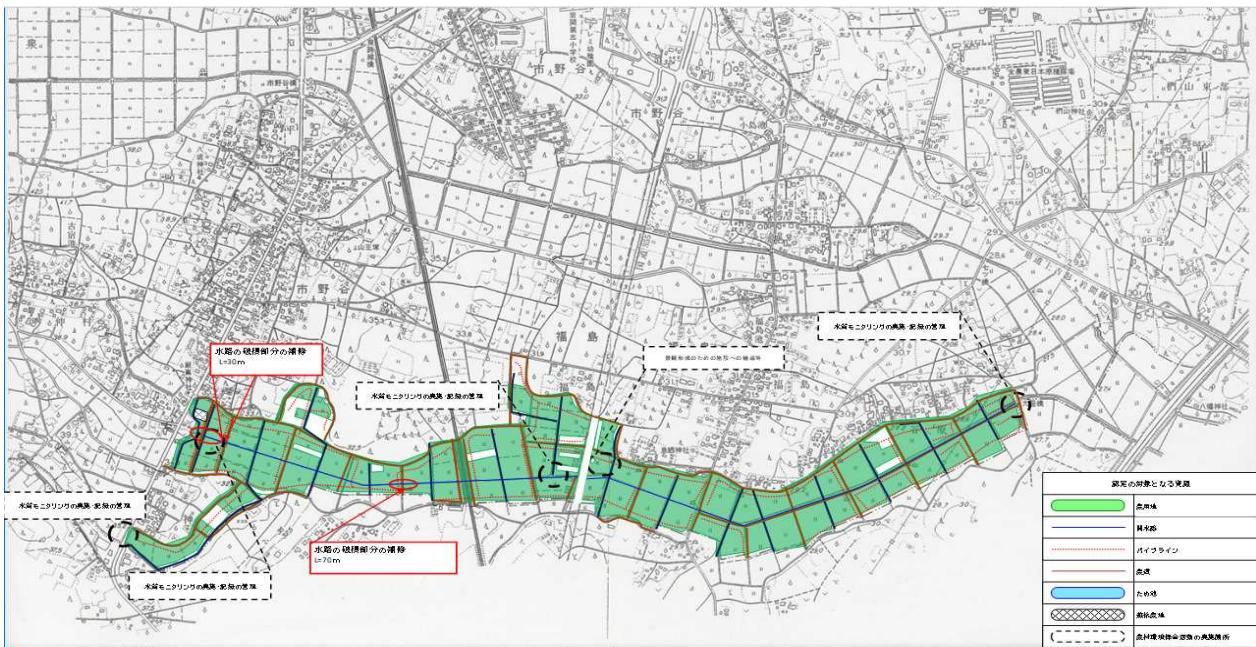
これまでの活動成果を踏まえて、今後も確実に共同活動を実施していく(3回の草刈り・1回の泥上げ)。

また、近年イノシシによる耕作地被害が増加しているので、その対策等も活動の一環として話し合っていきたい。

花いっぱい活動により景観形成を図り、活動の啓発に努める。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	第3回役員会
	泥上げ作業
2月	第4回役員会
3月	施設点検
	実施状況報告書提出
その他	生活環境保全(11月・3月)



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持		
[農地維持]	54 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 農地維持	■ 資源向上（共同活動）	■ 資源向上（長寿命化）
[資源向上]	54 ha	5.9 km	11.4 km	11 km	0 箇所	■ 農地維持	■ 資源向上（共同活動）	■ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	50 名		活動開始年度	平成 27 年度	活動 11 年目			
農業者以外 の 構成団体	市野谷子供会 市野谷上中老人会 市野谷下老人会 笠間市消防団第28分団 笠間市消防団第32分団 市野谷上区 市野谷中区 市野谷下区 福島区 谷原区							
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：市野谷、福島】</p> <p>本地域は、市の南西部に位置し、阿武隈山系に属する鐘転山から流れる巴川の支流域に沿って整備された水田地域や畑作地域で、稻作、畑作、果樹の盛んな地域となっている。</p> <p>なお、土地改良区の維持管理組合は、石岡市にまたがっている。</p>							

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	3,844,809	335,652
交付金	3,813,580	3,794,620
合計	7,658,389	4,130,272

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	586,000	826,000	草刈り等作業日当等
外注費	5,576,530	177,760	ポンプ整備代
その他支出 (購入・リース費含む)	1,160,711	156,388	お茶代、コピー代、事務用品等
持越し金(残高)	335,148	2,970,124	R7下半期:補修工事に使用予定
合計	7,658,389	4,130,272	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】巴川上流域水路の除草作業



【時期】5月 令和7年度総会

【内容】会場 市野谷公民館

- 令和6年度事業報告
- 令和6年度収支決算報告
- 令和7年度活動計画案
- 令和7年度予算案



【時期】6月

【内容】環境美化活動の一環として定期的なごみ拾い



【時期】6月

【内容】土地改良区の施設の機能診断



【時期】7月

【内容】巴川上流域水路の除草作業(第2回)

## ◆活動において工夫していること◆

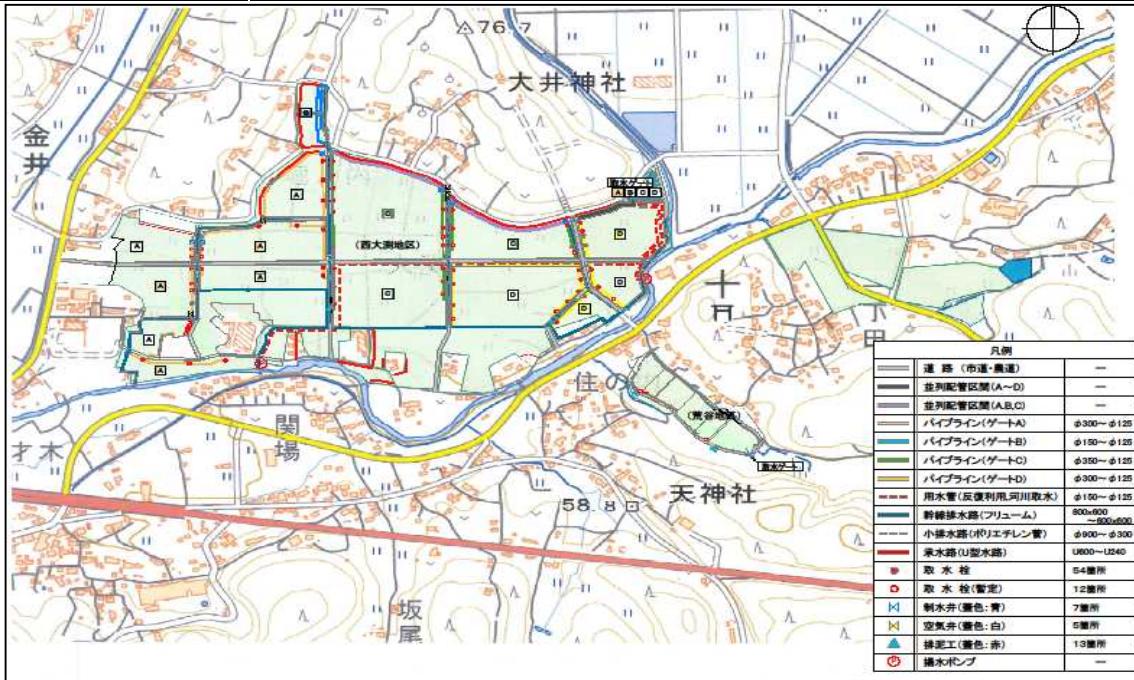
土地改良区施設の、特に水管橋及びパイプラインの漏水箇所が多数発生。限られた交付金枠で毎年度優先順位を定め、より良い費用対効果が得られるよう役員一同頑張っております。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	巴川上流域水路の除草作業(第3回)
11月	環境美化活動(ごみ拾い)
2月	巴川上流域水路の害虫駆除
2月	実践活動等の計画策定集会
2月	農業用水路の水質調査
3月	環境美化活動(ごみ拾い)

## ◆今後の展望◆

耕作放棄地を減らすべく、大規模な担い手さんなどに手を差し伸べて貰えるよう、必要に応じ圃場の環境整備を行う事も考える。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上 (共同活動)					
〔資源向上〕	0 ha	6 km	7 km	7 km	2 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上 (長寿命化)					
農業者	約 56 名	活動開始年度 平成 27 年度		活動 11 年目							
農業者以外 の構成団体											
地域の概略	【対象地域（大字）：大渕、金井】当地区は令和4年着工の土地改良工事（一期）が完了し、供用開始から2期目です。個別の畦畔を設けず、ほぼ農道で区画された大面積の1枚圃場となっているため漏水が無く、水持ちの良さは別次元です。全域が担い手に託されています。GPS田植機の見事な植え付けが見られます。今期は工事の進展に伴い新たな区域と構成員の加入がありました。										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	16,655	30,237
交付金	540,000	830,000
合計	556,655	860,237

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	295,600	0	年度中に精算予定
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	230,824	65,688	水路農道等の草刈りお茶代、共済掛金
持越し金(残高)	30,231	794,549	日当、機械リース料等に充てる予定
合計	556,655	860,237	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】新たに一丁田・荒谷地区が加わった総会。構成員56人となった(出席29人、委任状18人)。令和7年度の活動計画他が採択された。



【時期】4月

【内容】取水開始。揚水ポンプの点検も。配水池側から呼び水を動力ポンプで送り、試運転を行った。



【時期】5月、7月、8月

【内容】大型手押し式草刈り機や刈払い機による農道・水路の除草を、年3回行っている。



【時期】4月

【内容】配水パイプラインの泥抜き方法の実地指導が行われた。



【時期】9月

【内容】台風15号により被害が発生した。荒谷地区の新圃場で水路からの越流により道路、畦畔が流失、土石が流入した。

## ◆活動において工夫していること◆

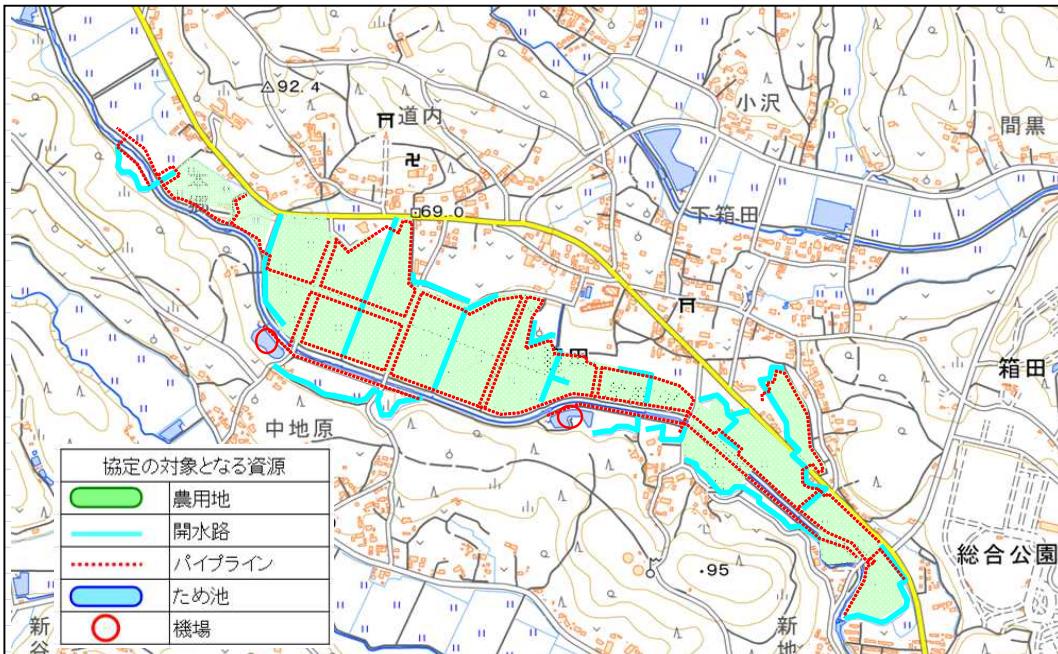
長い取水路(林木の下の区間)の堀浚い、草刈りに支障のある下枝を伐採している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	役員会
1月	役員会
2月	実績報告書作成・提出
3月	役員会

## ◆今後の展望◆

一丁田、荒谷地区が加わって大きな大湊地区になりました。保全作業にあたっては人員の振り分けが厳しくなると思います。実施回数を1回増やし、年5回にすることを検討したい。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持			
	[農地維持] 23.5 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上（共同活動）		
[資源向上]	ha	3.9 km	9.1 km	2.8 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）		
農業者 約	56 名	活動開始年度 平成 27 年度		活動	11 年目			
農業者以外 の 構成団体	農業者のみで構成							
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：箱田、石井】</b> 本地域は、笠間市の北西部に位置し、箱田中央土地改良区として整備された地域です。農地や農業施設等農村環境を維持保全する活動を支援する「多面的機能支払交付金制度」に平成27年度から参加し、構成員の協力により、11年目を迎えることになりました。							

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	411,492	437,382
交付金	810,000	705,000
合計	1,221,492	1,142,382

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	216,000	131,600	草刈等作業の日当
外注費	374,000	297,000	道路補修工事
その他支出 (購入・リース費含む)	194,265	143,881	草刈機・噴霧器の借り上げ料、保険料、お茶代、インクカートリッジ代
持越し(残高)	437,227	569,901	下半期の使用予定:草刈日当、事務処理日当など
合計	1,221,492	1,142,382	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】第1回役員会



【時期】5月

【内容】現地調査 補修すべき箇所があるか施設の点検を行った。



【時期】6月

【内容】河川両側道路及び機場周囲の草刈



【時期】8月

【内容】トラクター草刈(ハンマーナイフ)



【時期】8月

【内容】道路補修工事

## ◆活動において工夫していること◆

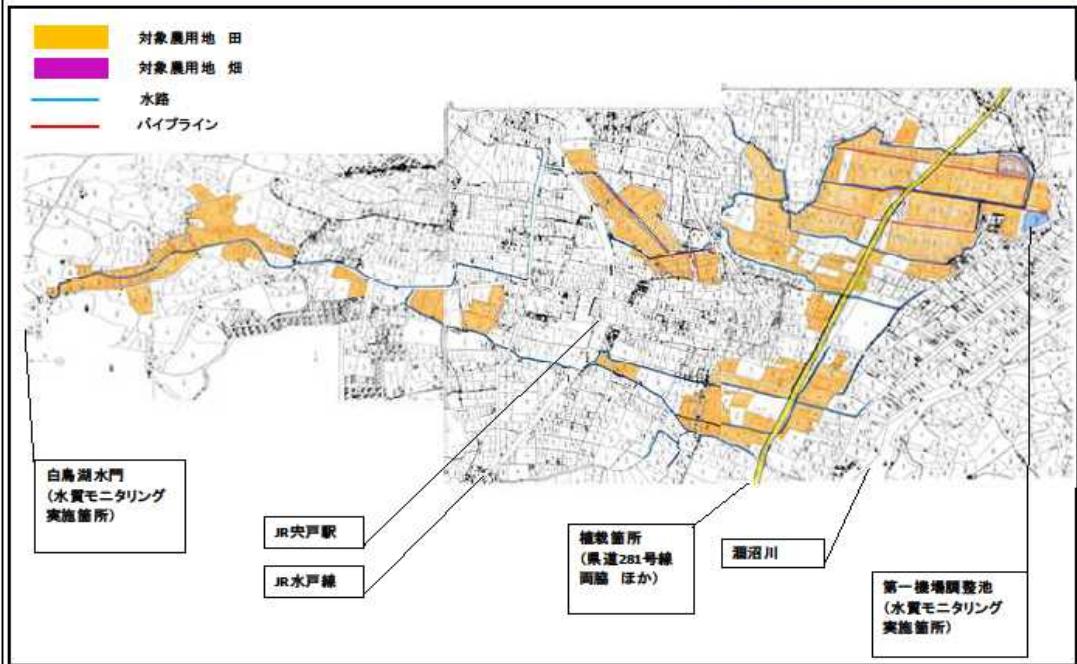
8月の河川除草作業は、例年構成員で行っていたが、今年は猛暑の影響により熱中症の恐れがあるので、トラクター2台を使用し草刈を行った。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	機場及び河川両側道路の草刈
11月	現地調査及び役員会
令和8年2月	役員会
令和8年3月	機場及び給水・排水設備の点検
〃	監査及び総会準備
令和8年4月	総会開催

## ◆今後の展望◆

改良工事完成後、10年以上経過し、道路、給水、排水施設等の管理に注意を払い、耕作に支障がないように努めていきたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
〔農地維持〕	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）							
〔資源向上〕	29 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	□ 資源向上（長寿命化）							
農業者 約	30 名	活動開始年度 平成 28 年度		活動 10 年目									
農業者以外の構成団体	宍戸土地改良区 維持管理委員会 道路里親宍戸												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：笠間市平町、橋爪、大田町】</p> <p>北山白鳥湖を水源とする整備地区と未整備地区の水路、分岐堰、第一機場と調整池第二機場の水路を維持管理しています。最近は草刈り回数の増加で高齢者への負担低減に乗用草刈り等の委託で合理化を進めております。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	974,068	1,154,704
交付金	1,366,780	1,366,780
合計	2,340,848	2,521,484

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	542,500	450,000	水路清掃、草刈り日当
外注費	86,900	250,000	機場点検代、ポンプ修理代、外注工事費用
その他支出 (購入・リース費含む)	557,112	350,000	乗用草刈り委託、刈払機借り上げ料、燃料代、茶代、共済代、他
持越し金(残高)	1,154,336	1,471,484	老朽化分岐堰の更新、用水、排水路の泥上げ工事
合計	2,340,848	2,521,484	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】令和7年 4月

【内容】第一機場 第二機場の点検  
白鳥水門から調整池までの水路点検  
秋にハヤブサ堰の雑木の枝打を計画。

【時期】令和7年 4月

【内容】水路、排水路、分岐堰、機場取  
水槽の清掃を実施

【時期】令和7年 5月

【内容】四年を要した放棄地の改善が  
進み、今春再生への田植えが実施でき  
た。

【時期】令和7年 6月 9月

【内容】一回目白鳥湖の草刈(役員)、二  
回目草刈と水門清掃(当番区)で実施。

【時期】令和7年 6月 7月

【内容】使用済みU字溝を使って土石流入防止対策を  
施工。  
大雨時の効果確認中。

## ◆活動において工夫していること◆

- ・乗用草刈り、スパイダー、ハンマーナイフ、フ  
レールモア等による委託作業で負荷低減を進め  
ている。また、事務処理負担低減案として、各  
地区単位の活動計画作りと管理方法の具体化を進  
めてみたい。スキルアップが最大課題。

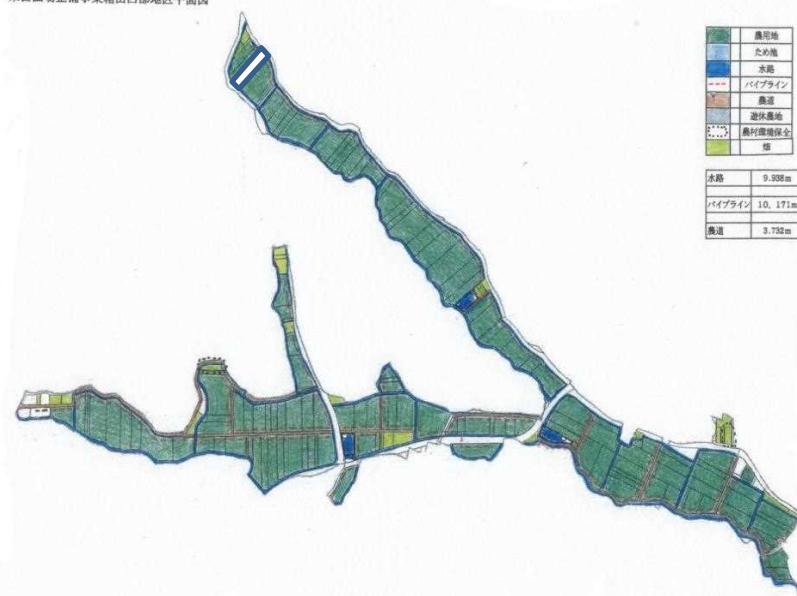
## ◆今後の展望◆

- ・活動継続にむけて更新と体制作りを進める。
- ・活動継続にむけて事務対応引継ぎへの模索。
- ・水戸線下の2本の治用排水路の泥払いと整備。
- ・合理化草刈り機の活用で負荷低減を図っていく。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	第二機場水路の泥払い工事(重機活用)
11月	宍戸地区環境保全会会議 他
12月	老朽化分岐堰更新工事
1月	土地改良区合併対応と多面的交付 金活動継続に向けた話し合い
2月	害虫駆除 他
3月	施設の点検 令和7年度決算と報告

県営圃場整備事業箱田西部地区平面図



対象農用地	農業用施設					■ 農地維持	
	〔農地維持〕	35 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕	35 ha	9.9 km	10.2 km	3.7 km	0 箇所		□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約	55 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動 10 年目			
農業者以外 の 構成団体	笠間市第62区						
地域の概略	【対象地域（大字）：箱田、片庭、大郷戸、石井】 本地域は、笠間市北部に位置し県単圃場整備事業（平成8年）によって整備された水田地帯です。この事業を始める前から、自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。						

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	358,746	738,109
交付金	1,653,904	1,653,904
合計	2,012,650	2,392,013

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	827,500	378,000	草刈り、農道の泥上げ参加者への日当
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	463,227	408,898	保険料、文具代、お茶代 刈払機の借り上げ料、など
持越し(残高)	721,923	1,605,115	未払いの日当、鳥獣害対策資材購入
合計	2,012,650	2,392,013	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】農用地・水路・農道の点検および機能診断を実施した。

【時期】4月

【内容】農用地・水路・農道の点検機能診断に基づき、本年度の活動計画を策定した。



【時期】5月、7月、9月

【内容】年3回、農用地・水路・農道の草刈り作業を実施している。

【時期】8月

【内容】水質保全のためのモニタリングを実施した。



【時期】8月

【内容】農業者による検討会として、水質モニタリングの結果、田んぼダム実施状況、鳥獣被害対策、草刈り作業の状況について情報交換を実施。今後の作業効率化等に反映したい。

## ◆活動において工夫していること◆

非農業者の方々にも協力を得られるように、保全会活動に関する情報発信を自治会等の会合の場で積極的に行っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	景観形成活動(菜花の播種)
11月	側溝の泥上げ作業
1月	広報活動
2月	農用地の除れき(枝払い) 農道砂利敷き均し
	役員会議
3月	報告書提出

## ◆今後の展望◆

組織名を「箱田西部保全会」に変更し5年目の活動となった、初期に設定した活動スケジュールを順調に消化することができている。

今後予想される、耕作者の高齢化、不耕作地増加、後継者不足など、さまざまな課題について情報共有やアイディアを出しながら活動の継続・改善を行っていく。

組織名

## 安居地区農地保全会



対象農用地		農業用施設											
〔農地維持〕	29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 農地維持	■ 資源向上（共同活動）						
〔資源向上〕	29 ha	6.2 km	6.6 km	6.7 km	2 箇所	□ 資源向上（長寿命化）							
農業者	約 86 名	活動開始年度 平成 29 年度		活動 9 年目									
農業者以外 の 構成団体	下安居子供育成会、下安居自治会等 安居東部子供育成会、安居東部自治会等												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：安居】</p> <p>本地域は、笠間市の南東部に位置し、地区の北部に流れる涸沼川の流域に沿って肥沃な水田地帯が形成され、稲作が盛んな地域となっている。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	697,334	593,668
交付金	1,429,440	1,429,440
合計	2,126,774	2,023,108

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	554,400	200,000	点検、補修作業、草刈作業の日当
外注費	63,000	30,000	トラクターによる草刈作業委託
その他支出 (購入・リース費含む)	915,706	450,000	バロネスのリース料、刈払機の借上料、保険、茶菓子代
持越し(残高)	593,668	1,343,108	草刈り・泥上げ・植栽管理の日当やリース代などに使用予定
合計	2,126,774	2,023,108	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】役員会、地域資源の保全活動、多面的機能の増進を図る活動の年間計画を策定

【時期】4月

【内容】ため池の点検



【時期】7月

【内容】農道、水路、池周辺の草刈作業を実施

【時期】7月

【内容】子供育成会と保全会による生き物調査を実施



【時期】年間を通した維持管理

【内容】景観形成と除草対策として芝桜の植栽を実施。地域住民の方にも好評なので、今後も保全活動をアピールしていきたい。

## ◆活動において工夫していること◆

- ・芝桜の植栽により景観形成を図り、保全会の活動を地域住民に認識していただく。
- ・子供育成会と協力して生き物調査を実施。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	芝桜の植栽
12月	草刈り
1月	芝焼き、水路の泥上げ
2月	水路整備、事業報告書の作成
3月	役員会

## ◆今後の展望◆

今後も継続して農地・施設の維持管理が出来るよう、後継者の育成を心掛けている。

また、地域住民の理解を深めるため、農地周辺の清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を継続して行っていく。

芝桜の景観を維持するには、定期的な除草作業が重要であり、猛暑の中の作業が課題となる。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持	
	〔農地維持〕 76 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 76 ha		18.9 km	22.9 km	10.5 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）
農業者 約 140 名		活動開始年度 平成 29 年度			活動 9 年目	
農業者以外 の 構成団体	63区～68区自治会					
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：箱田、寺崎、日沢】            本地域は笠間市の北西部に位置し、一級河川間黒川及び普通河川日沢川流域に展開する水田地帯であり、平成6年度に県営ほ場整備事業として事業採択を受け、活力ある農業・農村の建設と安定した農業生産の基礎を築いている。</p>					

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	118,976	298,850
交付金	3,441,600	3,441,600
合計	3,560,576	3,740,450

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	767,000	0	
外注費	1,119,000	251,900	第1、第3、第5機場点検整備費
その他支出 (購入・リース費含む)	1,380,877	79,432	刈払機リース料、チップソー、文房具、保険料、総会資料、お茶代など
持越し(残高)	293,699	3,409,118	日当、刈払機リース料、支障木の伐採、農道の砂利敷、水路の泥上げなどに使用予定
合計	3,560,576	3,740,450	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】総会

令和6年度実績報告

令和7年度活動計画・予算承認

【時期】4月

【内容】機械の安全使用に関する研修



【時期】8月

【内容】令和7年度の進捗状況確認  
外注事業計画策定

【時期】8月

【内容】水路・農道の草刈



【時期】9月

【内容】施設点検

## ◆活動において工夫していること◆

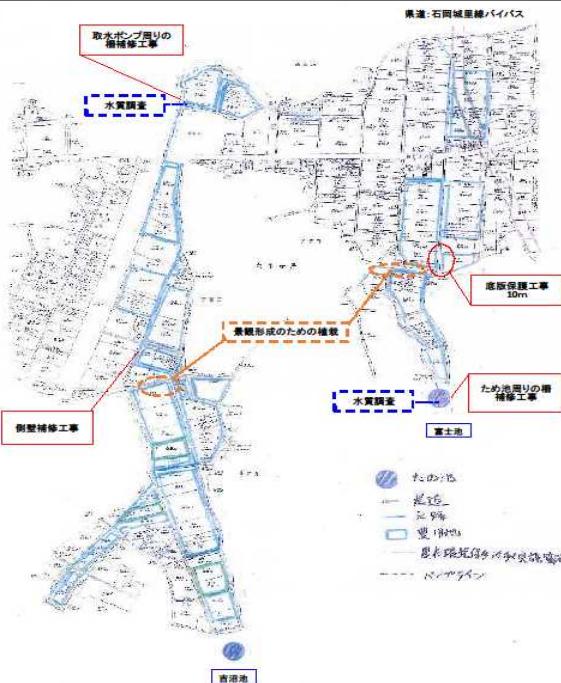
地域の環境・景観を維持することで、地域の魅力として情報発信し、地域外の人々の関心を高め、これまで活動に参加していない人の参加を促している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	役員会
11月	保全活動(草刈り、泥上げ)
11月	広報活動、啓発活動、花の種まき
12月	農道の砂利敷き
1月	保全活動(芝焼き)
2月	保全活動(泥上げ)

## ◆今後の展望◆

高齢化や農業人口減少が進むなか、農村環境保全活動の普及・啓発のため機関誌を配布する広報活動などを行い、多面的機能支払交付金制度を利用することで、耕作放棄地を増やすこと、農作業の効率化や農業生産と農村環境の向上が進み、住みよい地域になれるようにしたい。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	25 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）					
〔資源向上〕	25 ha	3.4 km	4.3 km	5.2 km	2 箇所	■ 資源向上（長寿命化）					
農業者 約 40 名		活動開始年度 平成 29 年度		活動 9 年目							
農業者以外 の構成団体	上安居子供会、上安居自治会										
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：安居】      本地域は、笠間市の南東部に位置し、県営補助整備事業によって整備された水田地帯です。      この事業を始める以前からも2つの水利組合が農業用施設を管理してきました。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	132,134	215,118
交付金	1,760,716	1,752,056
合計	1,892,850	1,967,174

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	728,000	229,000	草刈り、植栽参加者への日当
外注費	104,500	0	令和6年度：法面整地工事代、土砂運搬代
その他支出 (購入・リース費含む)	845,534	480,100	保険料、水質検査、お茶代 重機(草刈り機)のリース費、刈払機の借り上げ料、刈払機の刃・花苗の購入費など
持越し(残高)	214,816	1,258,074	水路の補修や泥上げ作業等の費用に充てる予定
合計	1,892,850	1,967,174	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】委員会を開催し、令和7年度活動計画策定、農業者との意見交換会を実施した。



【時期】6月・7月・8月

【内容】活動計画に基づき大型草刈機・刈払機による農用地・農道・水路・ため池周辺・法面等の草刈りを実施した。



【時期】5月

【内容】刈払機による除草作業前に、「機械の安全使用に関する研修」を実施した。



【時期】7月

【内容】環境保全に配慮した活動 水質モニタリングを実施した。



【時期】年間を通しての維持管理

【内容】景観形成として花の植栽を行っている(サルビア・ケイトウ・マリーゴールド等の多種類)。保全活動の一環として花のある風景は街を明るく元気になるよう貢献しております。

## ◆活動において工夫していること◆

- (1)工事を直営施工することで、外注費を節約している。
- (2)活動を継続する事で、より多くの方への認知拡大を目指し、更なる活動の周知・啓発を図っている。

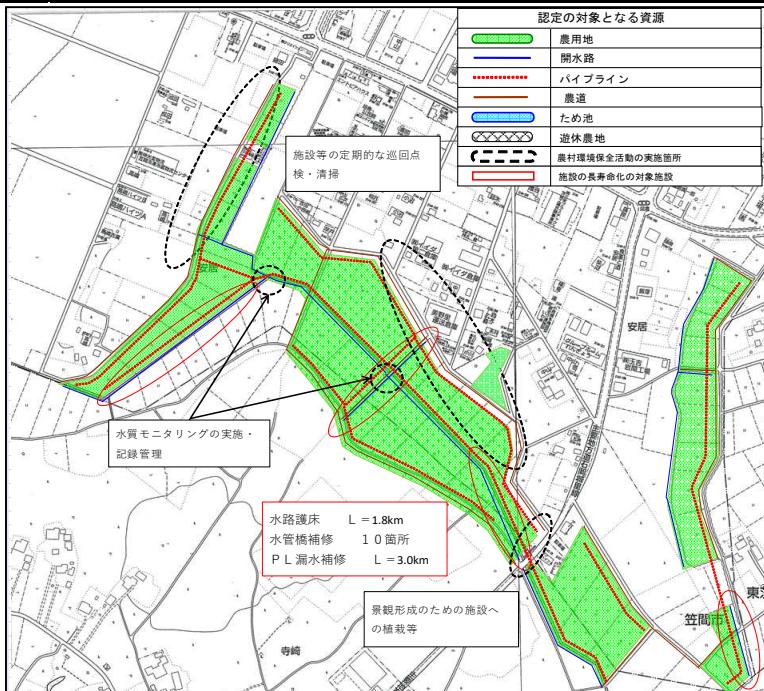
## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある昨今、農地の有効活用についても、集落全体で話し合えるような体制を整えていきたい。

また、保全会主催による、お田植祭は世代を超えたコミュニケーションの場と捉え、小学生を含む親子や近隣住民、特に若年層への参加を積極的に呼びかけていきたい。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	農用地・水路・路肩・法面草刈り
11月	水路の補修
12月	泥上げ
1月	芝焼き 農業者による検討会
3月	役員会 上安居地区農地保全会総会



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持							
〔農地維持〕	12.4 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上（共同活動）							
〔資源向上〕	12.4 ha	1.8 km	4 km	2.3 km	0 箇所	■ 資源向上（長寿命化）							
農業者 約 50 名		活動開始年度 令和 2 年度		活動 6 年目									
農業者以外 の構成団体	姐倉自治会												
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：安居】      本地域は、旧岩間町の安居地内に位置し、団体営ほ場整備事業（昭和58年）によって整備された水田地帯です。      本交付金を取り入れることにより共同活動の強化、農業者の団結等が見込まれています。</p>												

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	344,580	312,742
交付金	852,952	848,792
合計	1,197,532	1,161,534

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	312,000	106,000	草刈り、点検活動等
外注費	473,700	0	令和6年度:水路法面修繕工事に使用した。
その他支出 (購入・リース費含む)	99,090	47,895	草刈機借り上げ料、コピー代、保険代、花苗代、お茶代など
持越し金(残高)	312,742	1,007,639	作業日当および水路の修繕工事に使用予定
合計	1,197,532	1,161,534	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】水路・農道・ため池・農用地など施設の点検・機能診断の実施

【時期】4月

【内容】年度活動計画の策定など役員会を実施した。



【時期】6月

【内容】ため池・水路・農道など草刈りを実施

【時期】4月

【内容】改良区主催の事務説明会に参加



【時期】6月

【内容】水質検査の実施

## ◆活動において工夫していること◆

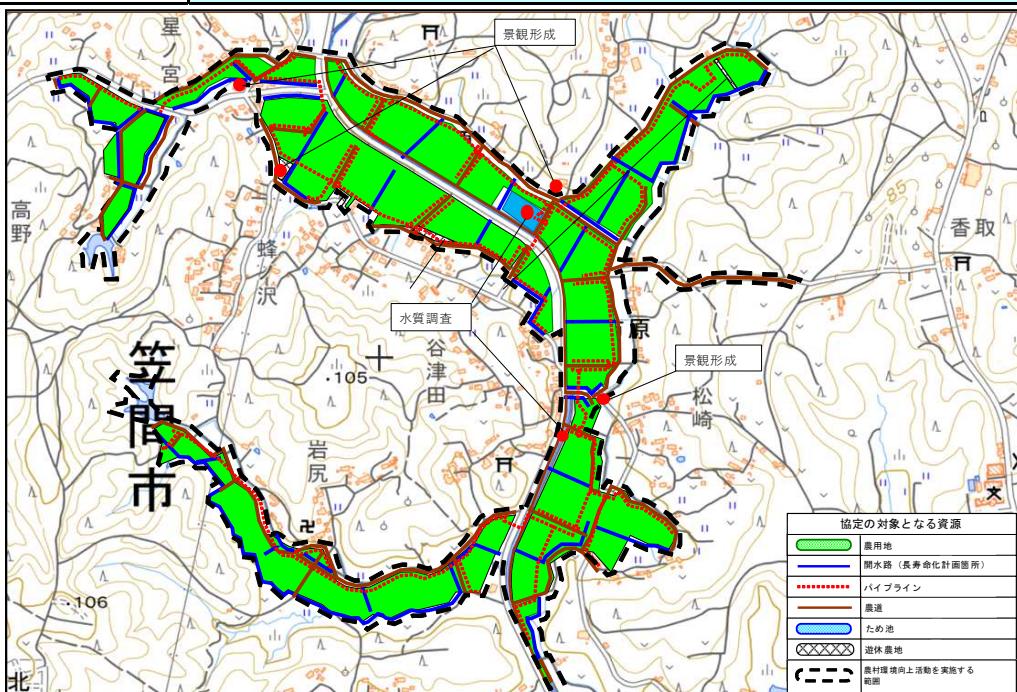
草刈り作業を始める前に、機械の安全使用の呼びかけを行っている。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	各施設の草刈りを行う
11月	植栽作業・草刈り作業
12月	長寿命工事の為の役員会
1月	施設の長寿命の委託工事・草刈り作業
2月	同上
3月	令和8年度の活動計画の為の役員会

## ◆今後の展望◆

事業周知により参加人数の増加を図り、活動範囲の拡大や活動内容の多様化に努めています。  
清掃活動や花の植栽等の環境面に配慮した活動を地域住民と共に実施し、地域住民に農業用施設の保全について理解してもらいたい。



対象農用地	農業用施設				農地維持	
	〔農地維持〕 39 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）
〔資源向上〕 39 ha	5.8 km	11.9 km	9.6 km	2 箇所		資源向上（長寿命化）
農業者 約 40 名	活動開始年度 令和 2 年度		活動 6 年目			
農業者以外 の構成団体	下市原自治会・中市原自治会 下市原高齢者クラブ・中市原高齢者クラブ・やさか子供会					
地域の概略	<p>【対象地域（大字）：下市原・中市原】      本地域は、笠間市のほぼ中央部に位置し、JR友部駅から北へ約3kmの所      に広がる自然豊かな水田地帯です。昭和50年代初頭に農業構造改善事業によ      り圃場整備が実施され、それ以降、地域住民の力により農業生産または農場      施設の維持管理が活発に行われてきました。</p>					

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	1,198,338	271,422
交付金	2,730,460	2,676,720
合計	3,928,798	2,948,142

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	1,333,000	416,500	草刈り・花壇整備参加者への日当
外注費	1,035,100	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	1,293,606	349,338	刈払い機等の借り上げ料・花苗の購入費・保険料・文房具代・お茶代
持越し(残高)	267,092	2,182,304	水路の長寿命化工事などに使用予定
合計	3,928,798	2,948,142	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】5月

【内容】役員会、年間の活動計画について話し合い。



【時期】6月

【内容】水路の点検・機能診断



【時期】6月・8月

【内容】区域内の一斎草刈り。



【時期】8月

【内容】昨年に続き、水質モニタリングを実施しました。

機場ため池内と下市原谷津田橋にて。



【時期】年間を通じての活動。

【内容】下市原・中市原両地区に花壇を設け、高齢者クラブの方々が花苗を植え、除草灌水等をしました。

## ◆活動において工夫していること◆

修繕工事・泥上げ等を直営施工出来るようにしていきます。

夏場の気温が高い為、体調に気を付けて作業をする様にしています。

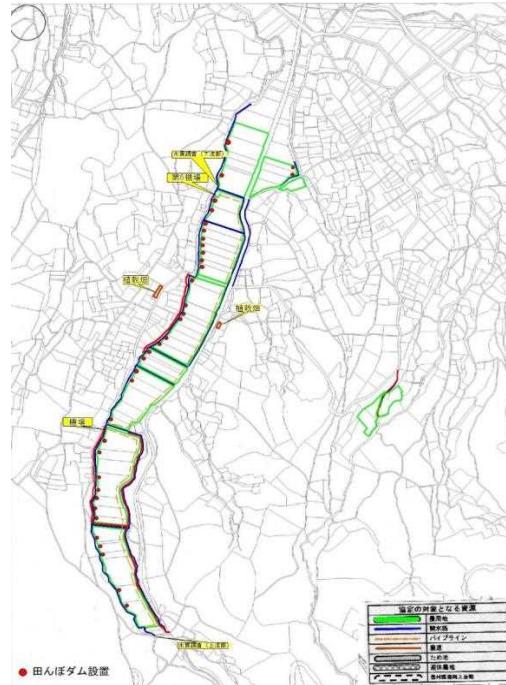
## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	一斎草刈り
11月	農道・通学路の清掃作業
12~2月	水路の維持管理作業
12~2月	水路の長寿命化作業
3月	次年度の活動計画作業

## ◆今後の展望◆

遊休農地を活用出来るように、話し合い活動していきます。

修繕が必要な水路が未だ有るので必要な所から工事をしていきます。



対象農用地	農業用施設				農地維持	
	【農地維持】	14 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池
【資源向上】	14 ha	3 km	1.6 km	1.4 km	箇所	■ 資源向上（共同活動）
農業者 約	25 名	活動開始年度	令和 2	年度	活動 6	年目
農業者以外 の 構成団体						
地域の概略	【対象地域（大字）：笠間市福原】 本地区は吾国山の北斜面に位置した沢沿いの中山間地で、稻田川支流の清らかな水で育まれる美味しいお米（コシヒカリ）が自慢の自然豊かな地域です。 令和2年度に会を立ち上げ活動を始めました。					

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	169,531	123,123
交付金	756,000	756,000
合計	925,531	879,123

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	288,000	119,500	作業の日当等
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	515,102	132,483	刈り払い機・トラクター等のリース代、お茶葉子代、植栽の肥料、マルチ代、花の種子代、保険代
持越し(残高)	122,429	627,140	刈払機の替刃、電動プロア、用水ホース、碎石等の購入を予定
合計	925,531	879,123	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】総会 活動報告、収支報告、活動計画・予算計画の承認



【時期】4月

【内容】田んぼダムの設置、調整



【時期】5月

【内容】草花の移植



【時期】6月

【内容】堀の草刈り



【時期】6月

【内容】河川の水質モニタリング

## ◆活動において工夫していること◆

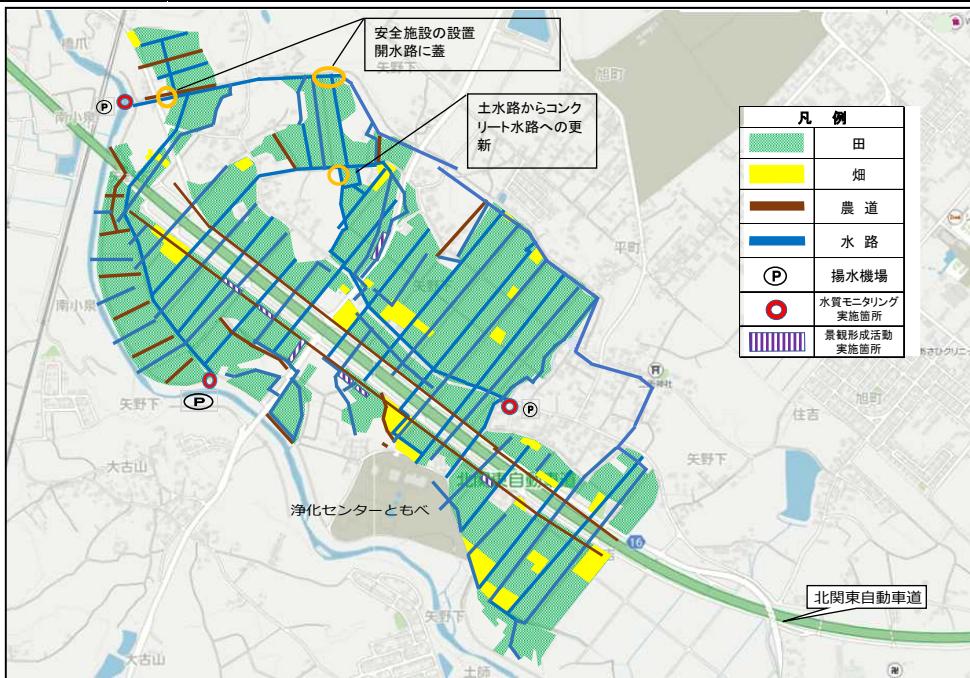
- ・会員の老齢化で作業参加がじり貧気味、作業時間が長くなる。1回当たりの作業域を少なくしている。
- ・若手会員が入会しない。周りに若手が少ない。
- ・作業時の暑さが厳しいため、7、8月は作業を休止している。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	水田周辺の草刈り
11月	農道や河川周辺の木障払い
12月	河川法面陥没箇所の補修
1月	河川法面陥没箇所の補修
2月	堀や河川の泥上げ
3月	点検及び次年度の計画案作成

## ◆今後の展望◆

- ・老齢化で活動を縮小せざるを得なくなると思う。



対象農用地	農業用施設				農地維持			
	開水路	パイプライン	農道	ため池	資源向上（共同活動）	資源向上（長寿命化）		
〔農地維持〕 67.5 ha								
〔資源向上〕 67.5 ha	20 km	1.7 km	4.9 km	- 箇所				
農業者 約 75 名	活動開始年度 令和 3 年度		活動 5 年目					
農業者以外 の構成団体	矢野下上郷区、矢野下藤株区、矢野下下郷区、大古山区							
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：矢野下、住吉】</b> 本地域は、笠間市の南東部、涸沼川の左岸に位置し、団体営園場整備事業（昭和30～31年度）及び県単園場整備事業（昭和43年度）によって整備された水田地帯です。この事業を始める以前からも旧矢野下土地改良区と4つの自治会が一体となり農業用施設を管理してきました。							

## ◆収入の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点
前年度持越・利子等	393,630	58,591
交付金	3,537,200	3,537,200
合計	3,930,830	3,595,791

## ◆支出の部(円)◆

	令和6年度	令和7年9月末時点	主な支出内容
日当	1,310,000	559,500	用水路泥上げ、除草作業等
外注費	264,400	767,800	機場点検、ポンプ修繕、水質検査等
その他支出 (購入・リース費含む)	2,297,970	146,275	保険料、作業時飲み物、刈払い機借り上げ等
持越し(残高)	58,460	2,122,216	用水路蓋掛け、遊休農地の除草等に使用予定
合計	3,930,830	3,595,791	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】年次計画の作成。(水路の泥上げ、草刈り、農道点検補修、水質検査、機場の点検、水路の長寿命化など)

【時期】4月

【内容】第2機場と第3機場の点検を行った。



【時期】7月

【内容】第1機場から第3機場までの水質検査を実施した。



【時期】4月、7月、8月

【内容】水路の泥上げ、草刈を行った。



【時期】7月下旬～8月上旬

【内容】6月に種を播いたひまわりが開花した。7月に除草作業も行い、この通り沿いにはのぼり旗も設置している。

## ◆活動において工夫していること◆

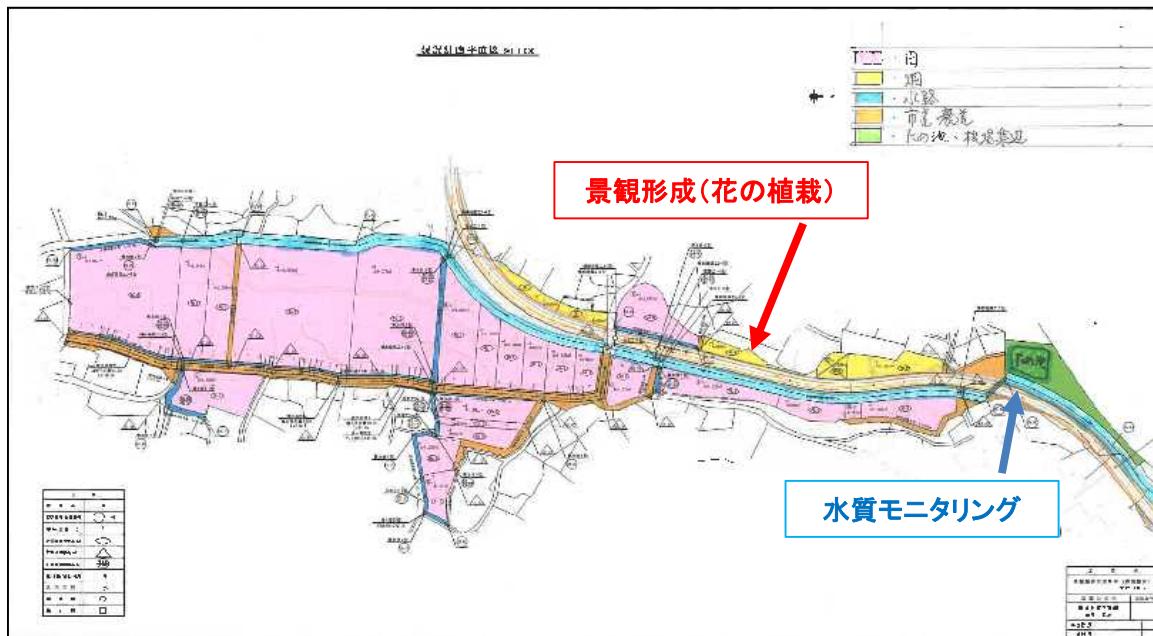
農業従事者が高齢化しているため、施設の長寿命化に積極的に取り組んでいます。経費削減のため外注費を極力抑え、直営工事を行っています。また、地区の中心を通る道路沿いにのぼり旗を設置、活動の普及啓蒙を行っている。

## ◆今後の展望◆

農業者の高齢化に伴い、離農や耕作放棄地が増加している状況であるため、地域農業の担い手となる専業農家への農地の集積や後継者の育成を図る必要がある。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	農村環境保全活動(農道の草刈等)
11月	遊休農地の保全管理
1月	農道及び水路の補修
2月	農道及び水路の補修
3月	施設の点検、総会準備



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	5.8 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (共同活動)					
〔資源向上〕	5.8 ha	1.8 km	2 km	0.5 km	1 箇所	□ 資源向上 (長寿命化)					
農業者	約 19 名	活動開始年度 令和 3 年度		活動 5 年目							
農業者以外 の構成団体	笠間市行政区 94 区										
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：稻田】</b> 本地域は、笠間市稻田大古山土地改良事業（平成24年度から28年度）によって整備された水田地帯です。事業完了後、程なくして河川法面の陥没など痛みが激しく、笠間市からの勧めにより組織したものです。										

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	16,015	33,589
交付金	307,320	307,320
合計	323,335	340,909

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	125,500	0	草刈、水路補修日当等(年度末清算)
外注費	0	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	170,462	34,558	総会費用、草刈等飲食、景観形成材料、保険料等。刈払機等借上料、重機等使用料は年度末に清算予定。
持越し金(残高)	27,373	306,351	草刈・水路補修日当など年度末に清算予定
合計	323,335	340,909	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】

- ・機場、水路付帯設備の点検稼働試験
- ・水路、ため池廻りの草刈り



【時期】4月

【内容】

- ・水路陥没箇所の補修
- ・水質調査



【時期】5月

【内容】

- ・景観形成活動として草花植栽の床作り
- ・ひまわり2種の種まき、コキア苗植付



【時期】6月、9月

【内容】

- ・ため池廻り、水路法面の草刈り



【時期】8月

【内容】

- ・臨時総会開催
- 来年度以降の多面活動の継続協議

## ◆活動において工夫していること◆

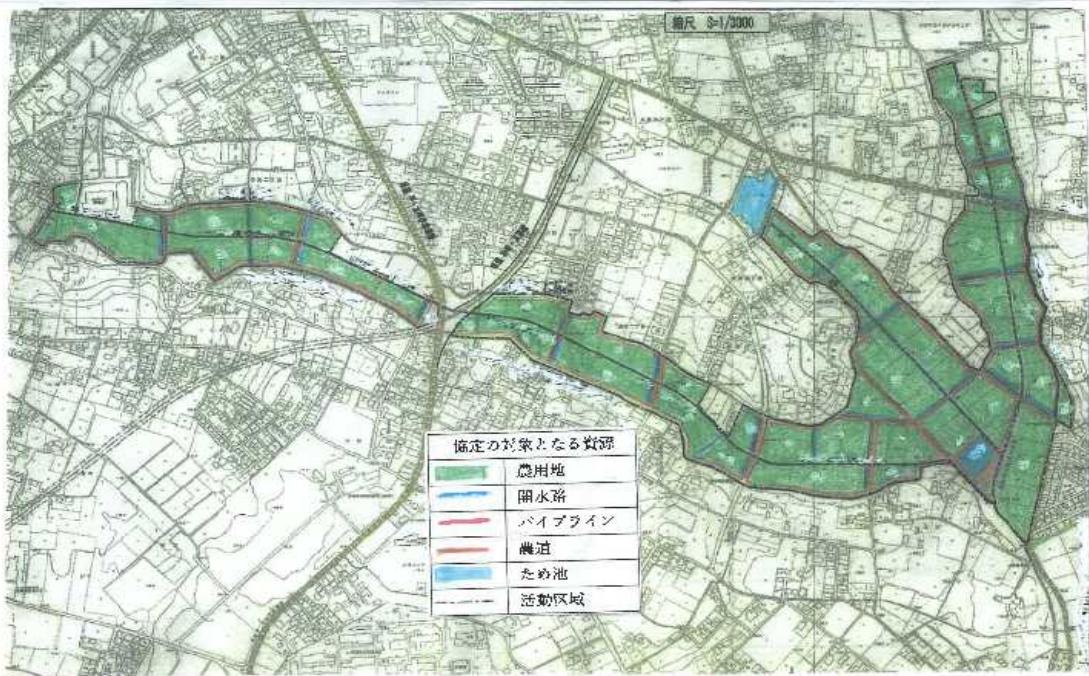
- ・法面陥没箇所草刈り時の注意喚起
- ・安全対策の都度周知、徹底
- ・会員の自主施工により外注費の削減

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

10月	上半期活動状況整理、報告書提出
11月	水路法面、市道法面、歩道廻りの草刈
1月	7年度活動状況資料整理 法面補修箇所見分
2月	法面陥没箇所補修
3月	7年度実績報告書作成、提出  総会資料作成、締総会開催

## ◆今後の展望◆

今年度で組織は解散することとなったが、解散後、頻発する水路法面崩壊箇所の補修等をいかに円滑に進めていくか、重い課題を残した。



対象農用地		農業用施設				■ 農地維持					
〔農地維持〕	33.7 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	<input type="checkbox"/> 資源向上（共同活動）					
〔資源向上〕	ha	5 km	13.1 km	8 km	2 箇所	<input type="checkbox"/> 資源向上（長寿命化）					
農業者	約 60 名	活動開始年度 令和 3 年度		活動 5 年目							
農業者以外の構成団体											
地域の概略	<p>【対象地域(大字):平町、鯉淵】            本地域は、笠間市のほぼ中央に位置し、県単圃場整備事業（昭和50年代）及び霞ヶ浦用水事業（令和3年）によって整備された水田地帯です。            水資源に恵まれ、農業用施設を適切に管理しながら、良質な米を生産してきました。</p>										

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	254,266	220,126
交付金	1,029,300	1,005,600
合計	1,283,566	1,225,726

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	268,500	0	
外注費	385,000	0	
その他支出 (購入・リース費含む)	410,309	120,342	ハガキ、お茶代、チップソウ等
持越し金(残高)	219,757	1,105,384	日当・リース料の精算、外周水路堀さい(外注工事)などに使用予定
合計	1,283,566	1,225,726	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】役員会を開催、総会資料の内容等を協議した。

【時期】5月

【内容】農道及びため池の草刈り作業の現地調査を行った。



【時期】6月、7月

【内容】農道の草刈り作業を行った。

【時期】6月、7月

【内容】ため池の草刈り作業を行った。



【時期】6月、7月

【内容】機場の草刈り作業を行った。

## ◆活動において工夫していること◆

草刈り作業が主な活動、地権者が活動しやすい体制づくりを進めていきたい。

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

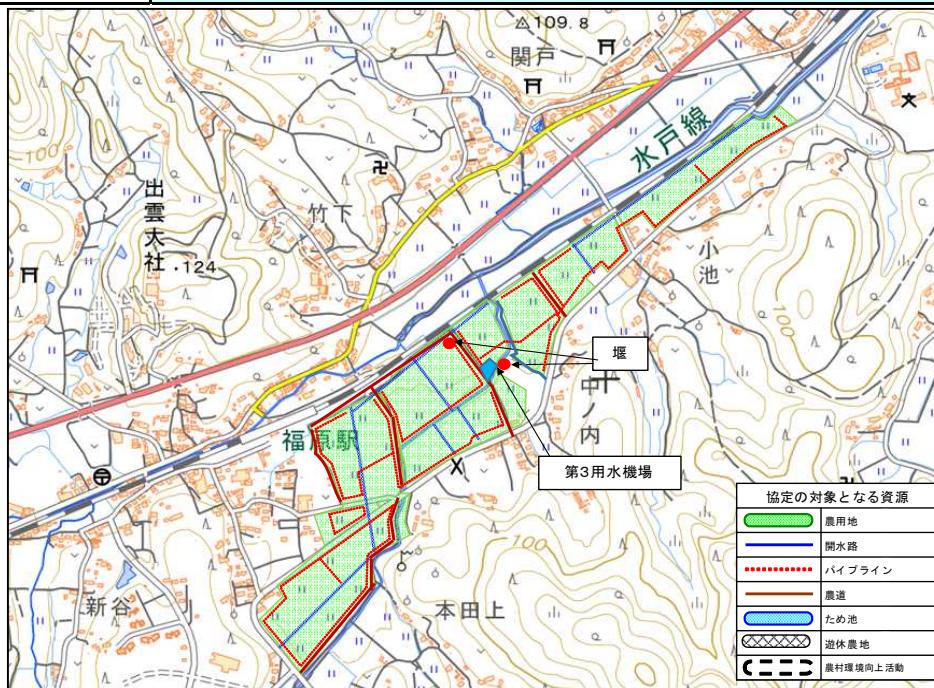
10月	草刈り作業を実施
2月	外周水路堀さらい(外注工事)を予定
3月	役員会(来期の活動継続について)

## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、耕作放棄地が増えつつある。農地の有効活用について、役員会等で協議していきたい。

草刈り参加人数が減少しており、1人あたりの負担が増えているので、今後機械化を進めていきたい。

活動5年目を迎えたが、来期以降も継続して活動するため体制を整える。



対象農用地	農業用施設				■ 農地維持			
〔農地維持〕 18 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	□ 資源向上（共同活動）			
〔資源向上〕 ha	3.2 km	5 km	1.7 km	1 箇所	□ 資源向上（長寿命化）			
農業者 約 43 名	活動開始年度 令和 6 年度		活動 2 年目					
農業者以外 の構成団体	特になし							
地域の概略	<b>【対象地域（大字）：福原】</b> 本地域は、笠間市西部に位置し、県単圃場整備事業（昭和60年代）によって整備された水田地帯です。この事業に取り組む前は、水利組合が中心となり、農業用施設を管理してきました。							

## ◆収入の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点
前年度持越・利子等	68	152,818
交付金	540,000	540,000
合計	540,068	692,818

## ◆支出の部(円)◆

	令和 6 年度	令和 7 年 9 月末時点	主な支出内容
日当	169,750	98,250	草刈り、パイプラントラブル等、泥栓開閉等への日当
外注費	50,000	0	令和6年度実績：水路泥上げ（外注）
その他支出 (購入・リース費含む)	167,546	97,723	草刈り刃・燃料の購入、飲料水、傷害保険、機械等の借上げ料等
持越し（残高）	152,772	496,845	水路・農道の補修や機場設備の点検などに使用予定
合計	540,068	692,818	

## ◆令和7年度 上半期の活動報告◆



【時期】4月

【内容】水路、農道、ため池、農業用施設の取り組み内容を説明。また、農業者との意見交換会を実施した。

【時期】4月

【内容】パイプライン通水トラブル対応



【時期】4月

【内容】水路の泥上げ

【時期】4月

【内容】機場内の草取り



【時期】5～9月

【内容】農道及び法面の草刈り  
(トラクター+モア)

## ◆令和7年度 下半期のスケジュール◆

11月	水路法面の陥没場所の補修
12月	農道修理(碎石の補充)
1月	ため池の清掃
2月	水路の泥上げ(外注)
2月	機場設備の点検清掃(外注)

## ◆活動において工夫していること◆

施設の故障については、出来る限り直営施行を実施している(外注費の削減)。

## ◆今後の展望◆

農業従事者の高齢化により、農業者が減少傾向となっている。農地維持管理を行うための人員確保を検討する必要がある。  
また、農地・施設の維持管理が出来る後継者の育成も急務となっている。